

共通・一般会計 予算説明資料

資 料 名	担当課	頁
市債等の状況	財政課	1
小田原市財政調整基金の状況		2
県内16市財政調整基金の状況		3
補助金一覧表		4
令和8年度 市税当初予算額算出表	市税総務課	9

市 債 等 の 状 況

(単位 千円)

区 分	令和 6 年度末	令和 7 年 度 決 算 見 込 額				令和 8 年 度 増 減 見 込 額			
	現 在 高 (A)	利子償還額	元 金 等 償 還 額 (B)	起債等借入 見 込 額 (C)	年度末現在高 見 込 額 (A)-(B)+(C) (D)	利子償還額	元 金 等 償 還 額 (E)	起債等借入 見 込 額 (F)	年度末現在高 見 込 額 (D)-(E)+(F) (G)
一 般 会 計	53,866,382	346,029	5,212,455	3,990,100	52,644,027	422,949	5,162,696	2,355,200	49,836,531
小田原城天守閣	288,600	670	43,600		245,000	569	43,600		201,400
国民健康保険	150,000				150,000		50,000		100,000
公設地方卸売市場	29,100	793		37,300	66,400	793	462	36,800	102,738
広域消防	2,262,460	16,115	297,279	512,800	2,477,981	25,814	304,779	1,131,500	3,304,702
小田原地下街	1,495,344	12,137	96,481	47,100	1,445,963	10,301	118,885	26,700	1,353,778
特 別 会 計	4,225,504	29,715	437,360	597,200	4,385,344	37,477	517,726	1,195,000	5,062,618
水 道	10,537,848	145,270	731,025	5,642,794	15,449,617	277,682	802,491	5,311,000	19,958,126
病 院	4,886,238	205,000	450,000	16,060,900	20,497,138	539,629	692,540	9,673,800	29,478,398
下 水 道	33,646,473	415,366	2,770,757	1,829,900	32,705,616	436,017	2,591,292	1,685,500	31,799,824
企 業 会 計	49,070,559	765,636	3,951,782	23,533,594	68,652,371	1,253,328	4,086,323	16,670,300	81,236,348
計	107,162,445	1,141,380	9,601,597	28,120,894	125,681,742	1,713,754	9,766,745	20,220,500	136,135,497
(うち消防特会他市町負担分)	931,410	8,534	97,301	213,197	1,047,306	12,188	100,158	395,777	1,342,925

債務負担行為	一 般 会 計	16,160,410		12,552,597		12,724,747
	A	2,042,224		2,042,224		2,042,224
	B	14,118,186		10,510,373		10,682,523
	特 別 会 計	299,604		784,327		302,948
	A					
	B	299,604		784,327		302,948
	企 業 会 計	20,030,032		28,144,500		20,582,973
	A					
	B	20,030,032		28,144,500		20,582,973
	計	36,490,046		41,481,424		33,610,668
A	2,042,224		2,042,224		2,042,224	
B	34,447,822		39,439,200		31,568,444	
合 計	143,652,491		167,163,166		169,746,165	
(将来負担額に係る残高)	(109,204,669)		(127,723,966)		(138,177,721)	

◎債務負担行為については、翌年度以降の支出予定額である。なお、金額表示が困難なものは、上表に算入しない。

◎債務負担行為のうち、Aは土地・建物に係るもの。Bはそれ以外のもの。なお、土地開発公社保有の土地・建物分は、一般会計のAに含む。

◎「合計」欄中「(将来負担額に係る残高)」は、合計から債務負担行為Bを除いた数値。財政健全化法における将来負担比率の算定においては、この数値を直ちに将来負担額として捉えるものではない。

小田原市財政調整基金の状況

(単位 円)

年度	単年度積立	利子積立	計	累計
52	50,000,000		50,000,000	50,000,000
53	100,000,000		100,000,000	150,000,000
54	500,000,000	17,690,000	517,690,000	667,690,000
55	1,000,000,000	59,066,457	1,059,066,457	1,726,756,457
56	750,846,000	102,264,035	853,110,035	2,579,866,492
57	810,029,000	126,213,450	936,242,450	3,516,108,942
58	1,111,026,000	211,699,357	1,322,725,357	4,838,834,299
59		291,621,089	291,621,089	5,130,455,388
60		392,633,358	392,633,358	5,523,088,746
61		275,282,519	275,282,519	5,798,371,265
62		249,029,487	249,029,487	6,047,400,752
63	△ 380,000,000	280,257,410	△ 99,742,590	5,947,658,162
元	△ 500,000,000	339,968,149	△ 160,031,851	5,787,626,311
2		466,469,083	466,469,083	6,254,095,394
3	△ 700,000,000	447,709,255	△ 252,290,745	6,001,804,649
4		254,614,476	254,614,476	6,256,419,125
5	△ 2,000,000,000	163,064,267	△ 1,836,935,733	4,419,483,392
6	600,000,000	95,284,991	695,284,991	5,114,768,383
7	500,000,000	50,518,557	550,518,557	5,665,286,940
8	△ 500,000,000	31,248,900	△ 468,751,100	5,196,535,840
9	△ 600,000,000	30,179,411	△ 569,820,589	4,626,715,251
10	△ 1,000,000,000	27,753,534	△ 972,246,466	3,654,468,785
11	△ 1,000,000,000	9,557,978	△ 990,442,022	2,664,026,763
12		7,095,237	7,095,237	2,671,122,000
13		2,901,039	2,901,039	2,674,023,039
14	△ 800,000,000	73,491	△ 799,926,509	1,874,096,530
15		28,211	28,211	1,874,124,741
16	100,000,000 △ 300,000,000	28,422	△ 199,971,578	1,674,153,163
17	△ 500,000,000	6,287	△ 499,993,713	1,174,159,450
18		391,475	391,475	1,174,550,925
19	330,000,000	2,232,042	332,232,042	1,506,782,967
20	30,000,000	6,047,149	36,047,149	1,542,830,116
21	380,000,000	2,356,000	382,356,000	1,925,186,116
22	200,000,000	1,697,594	201,697,594	2,126,883,710
23	500,000,000	1,755,572	501,755,572	2,628,639,282
24	400,000,000	1,846,997	401,846,997	3,030,486,279
25	690,000,000	1,698,600	691,698,600	3,722,184,879
26	900,000,000	1,062,990	901,062,990	4,623,247,869
27	1,760,000,000 △ 800,000,000	2,208,873	962,208,873	5,585,456,742
28	1,450,000,000 △ 1,350,000,000	822,326	100,822,326	5,686,279,068
29	1,330,630,000 △ 1,120,000,000	358,516	210,988,516	5,897,267,584
30	1,630,000,000 △ 1,390,000,000	346,376	240,346,376	6,137,613,960
元	1,471,979,000 △ 1,790,000,000	356,172	△ 317,664,828	5,819,949,132
2	1,734,491,600 △ 2,350,000,000	219,448	△ 615,288,952	5,204,660,180
3	1,808,363,600 △ 1,400,000,000	75,834	408,439,434	5,613,099,614
4	2,363,296,572 △ 1,900,000,000	37,890	463,334,462	6,076,434,076
5	2,070,728,973 △ 2,400,000,000	196,017	△ 329,075,010	5,747,359,066
6	3,978,600 △ 2,100,000,000	2,128,454	△ 2,093,892,946	3,653,466,120
7	1,203,978,600 △ 1,600,000,000	10,486,003	△ 385,535,397	3,267,930,723
8	3,978,600 △ 1,000,000,000	1,000	△ 996,020,400	2,271,910,323
計	△ 1,696,673,455	3,968,583,778	2,271,910,323	

1 「単年度積立」欄の△は、取崩しを示す。

2 令和7年度及び令和8年度については、年度末見込みを示す。

県内16市財政調整基金の状況

(単位 千円)

市名	令和4年度末 現在高	令和5年度末 現在高	令和6年度末 現在高 (A)	令和6年度 標準財政規模 (B)	比率 (A)/(B)
小田原市	6,076,434	5,747,359	3,653,466	41,332,666	8.8%
横須賀市	10,880,340	11,509,084	10,884,566	89,193,022	12.2%
平塚市	7,132,621	7,396,211	6,880,499	54,066,753	12.7%
鎌倉市	8,156,507	8,826,221	7,278,410	39,784,087	18.3%
藤沢市	12,837,497	13,398,107	11,406,384	95,303,032	12.0%
茅ヶ崎市	5,264,904	5,456,552	6,120,746	47,861,069	12.8%
逗子市	3,038,179	3,865,055	3,802,528	13,636,343	27.9%
三浦市	1,019,916	1,209,076	1,099,677	10,784,067	10.2%
秦野市	4,349,257	4,112,932	4,113,503	32,948,768	12.5%
厚木市	14,155,941	16,078,685	16,362,140	54,360,214	30.1%
大和市	6,700,237	6,000,345	4,133,727	47,340,051	8.7%
伊勢原市	2,327,239	1,906,217	763,464	21,516,568	3.5%
海老名市	3,072,538	2,651,149	2,965,970	29,066,511	10.2%
座間市	2,671,693	2,793,893	3,789,063	27,181,105	13.9%
南足柄市	3,314,963	3,274,374	3,029,496	9,687,162	31.3%
綾瀬市	3,136,874	3,140,304	3,184,921	18,032,474	17.7%

※ 標準財政規模は、地方公共団体が通常水準の行政活動を行う上で必要な一般財源の大きさで、標準税収入額に普通交付税と臨時財政対策債発行可能額を加えた額。

補助金一覧表

【一般会計】

継続分

(単位 千円)

科目	事業名	名称	8年度	7年度	比較	備考	
款	項	目					
1	1	1	議員福利厚生事業	議員福利厚生費補助金	440	440	
2	1	8	若者活躍応援事業	若者応援事業費補助金		900	△ 900 教育費へ移管
2	1	9	文化交流推進事業	海外姉妹都市青少年交流事業補助金	990	999	△ 9
			文化交流推進事業	小田原海外市民交流会補助金	100	100	
2	1	11	地震被害軽減化事業	地震被害軽減化事業補助金	1,000	1,500	△ 500
				(ブロック塀撤去費)	500	1,000	△ 500
				(感震ブレーカー設置費)	500	500	
			自主防災組織等活動支援事業	自主防災組織等育成事業費補助金	6,402	6,402	
				(防災訓練事業)	1,610	1,610	
				(防災資機材購入事業)	4,792	4,792	
2	1	13	土地開発公社経営支援事業	土地開発公社利子等補給金	4,000	5,000	△ 1,000
2	7	1	人権擁護委員支援事業	人権擁護委員会補助金	282	283	△ 1
			自立・更生保護活動支援事業	保護司会補助金	440	440	
			市民活動推進事業	市民活動・協働応援制度補助金	2,000	2,000	
			地域コミュニティ推進事業	地域アクションいきいき補助金	320	400	△ 80
			自治会活動活性化事業	自治会活動推進費補助金	2,850	2,850	
			地域防犯灯維持管理費補助事業	防犯灯維持管理費補助金	558	581	△ 23
			地域防犯力強化事業	防犯指導員協議会小田原支部会補助金	316	316	
			地域防犯力強化事業	地域防犯カメラ整備費補助金	1,200	1,200	
			地域防犯力強化事業	特殊詐欺対策電話機器購入費補助金	500	300	200
			市民相談事業	神奈川県弁護士会法律援助事業費補助金	45	45	
			犯罪被害者等支援事業	犯罪被害者等支援事業費補助金	432	572	△ 140
2	7	2	交通安全運動推進事業	市交通安全対策協議会補助金	230	230	
			交通安全運動推進事業	自転車乗車用ヘルメット購入費補助金	200	700	△ 500
3	1	1	民生委員児童委員事業	民生委員児童委員協議会補助金	18,116	18,475	△ 359
				(運営費)	9,932	10,291	△ 359
				(地域ふれあい活動事業費)	8,184	8,184	
			市社会福祉協議会補助事業	市社会福祉協議会補助金	112,746	109,755	2,991
				(運営費)	105,379	102,939	2,440
				(職員退職手当)	1,337		1,337
				(地域福祉活動推進事業費)	6,030	6,816	△ 786
			ケアタウン推進事業	フードバンク活動事業費補助金	500	500	
			遺族援護等事業	市遺族会補助金	100	100	
			遺族援護等事業	市原爆被災者の会補助金	92	92	
			人権施策推進事業	団体活動費補助金	1,600	1,600	
3	1	2	シルバー人材センター運営補助事業	市シルバー人材センター補助金	14,729	14,729	
			老人クラブ活動補助事業	市単位老人クラブ運営費補助金	2,208	2,540	△ 332
			老人クラブ活動補助事業	市老人クラブ連合会運営費補助金	2,163	2,293	△ 130
			介護保険施設等整備費補助事業	地域医療介護総合確保基金事業費補助金	41,473	181,107	△ 139,634
			介護サービス事業者支援事業	介護職員キャリアアップ支援事業費補助金	500	500	
			社会福祉法人等利用者負担軽減事業	社会福祉法人等利用者負担軽減事業費補助金	160	160	
3	1	3	障がい者福祉施設等運営支援事業	地域活動支援センター運営費補助金	111,941	112,863	△ 922
				(建物等賃借料加算分等)	19,302	20,160	△ 858
				(基礎的事業分等)	92,639	92,703	△ 64
			障がい者福祉施設等運営支援事業	障害福祉サービス等地域拠点事業所配置事業費補助金	6,805	6,805	
			障がい者スポーツ・文化活動支援事業	障がい者団体運営費補助金	152	172	△ 20
			障がい者スポーツ・文化活動支援事業	障がい者スポーツ等振興事業費補助金	45	45	
3	1	6	重度障がい者医療費助成事業	医療費助成協力費補助金	1,424	1,424	
3	2	1	ファミリー・サポート・センター管理運営事業	利用料補助金	60	156	△ 96
			地域子育て活動促進事業	子育て支援フェスティバル事業費補助金	50	100	△ 50
			児童遊園地管理補助事業	児童遊園地補助金	1,256	1,382	△ 126
				(補修・増設費)	319	390	△ 71

科目	事業名		名称	8年度	7年度	比較	備考
			(運営費)	828	882	△ 54	
			(施設賠償責任保険加入費)	109	110	△ 1	
3	2	2	民間就学前教育・保育施設支援事業	86,641		86,641	
			民間就学前教育・保育施設支援事業	12,555	12,555		
			民間就学前教育・保育施設支援事業	16,252	20,358	△ 4,106	
			(低年齢児受入対策緊急支援)	6,835	9,728	△ 2,893	
			(民間保育所健康管理体制強化)	5,427	5,427		
			(要保護児童保育所受入促進)	3,990	5,203	△ 1,213	
			民間就学前教育・保育施設支援事業	150	490	△ 340	
			民間就学前教育・保育施設支援事業	14,000	9,180	4,820	
			民間就学前教育・保育施設支援事業	9,900	9,900		
			民間就学前教育・保育施設支援事業	22,250	22,250		
			民間就学前教育・保育施設支援事業	27,015	27,899	△ 884	
			民間就学前教育・保育施設支援事業	17,492	15,660	1,832	
			民間就学前教育・保育施設支援事業		7,470	△ 7,470	
			民間就学前教育・保育施設支援事業	426		426	教育費から移管
			多様な保育推進補助事業	50,000	50,000		
			多様な保育推進補助事業	1,500	1,500		
			多様な保育推進補助事業	46,000	51,286	△ 5,286	
			多様な保育推進補助事業	12,000	9,624	2,376	
			多様な保育推進補助事業	15,000	20,375	△ 5,375	
			多様な保育推進補助事業	2,000	2,000		
			多様な保育推進補助事業	17,273	18,104	△ 831	
			多様な保育推進補助事業	46,170	31,157	15,013	
			就学前教育・保育利用支援事業	1,685	2,010	△ 325	
			就学前教育・保育利用支援事業	21,384	9,300	12,084	
3	2	3	母子家庭等自立支援事業	100	100		
4	1	1	休日・夜間急患診療所助成事業	154,648	155,135	△ 487	
			(小田原医師会)	104,723	104,837	△ 114	
			(小田原歯科医師会)	10,907	11,002	△ 95	
			(小田原薬剤師会)	39,018	39,296	△ 278	
			広域二次病院群(補充)輪番制助成事業	87,200	87,000	200	
			広域二次病院群(補充)輪番制助成事業	17,000	17,000		
			広域二次病院群(補充)輪番制助成事業	428	428		
			救急医療機関外国籍市民対策費助成事業	200	200		
			看護職員人材育成支援事業	50,000	50,000		
4	1	2	健康おだわら普及員事業	1,250	1,250		
4	1	4	公衆浴場補助事業	75	100	△ 25	
			公衆浴場補助事業	25	25		
			犬・猫飼い方マナー啓発事業	35	50	△ 15	
4	1	5	水質保全事業	23,343	22,663	680	
			エネルギー利用最適化促進事業	2,340	2,340		
			再生可能エネルギー導入促進事業	2,967	3,002	△ 35	
			市役所脱炭素化推進事業		2,750	△ 2,750	
			脱炭素先行地域づくり事業	350,000	518,798	△ 168,798	
			重点対策加速化事業	297,178	158,000	139,178	
4	1	6	斎場管理運営事業	183	610	△ 427	
4	3	1	水道事業会計補助金	13,363	23,884	△ 10,521	
5	1	1	労働団体等環境整備事業	1,080	1,080		
			労働団体等環境整備事業	5,000	5,000		
6	1	3	農業の多様な担い手育成支援事業		358	△ 358	
			耕作放棄地活用支援事業	650	650		
			耕作放棄地活用支援事業	65	65		
			農業生物被害対策事業	11,388	11,388		
			(組織運営育成・有害鳥獣捕獲等事業費)	9,338	9,738	△ 400	
			(イノシシ捕獲後処分費)	2,050	1,650	400	
			農業生物被害対策事業	183	183		
			農業生物被害対策事業	440	440		

科目			事業名	名称	8年度	7年度	比較	備考
款	項	目						
			農産物産地化事業	野菜価格安定事業費補助金	586	586		
			農産物産地化事業	高付加価値化対応野菜等産地事業費補助金	332	332		
			農産物産地化事業	農業振興資金融資利子補給金	40	40		
			農産物産地化事業	県共進会乳牛等運搬費補助金	50	50		
			農産物産地化事業	乳牛預託奨励事業費補助金	947	947		
6	1	4	農道・用排水路整備事業	農とみどりの整備事業費補助金	3,000	13,200	△ 10,200	
			農道・用排水路整備事業	農道・用排水路改良事業費補助金	700	700		
			農道・用排水路維持管理事業	酒匂川左岸水系維持管理費補助金	1,689	1,689		
6	2	2	森林整備事業	地域水源林長期施業受委託事業費補助金	77,180	74,480	2,700	
			里地里山保全事業	里山づくり推進事業費補助金	612	612		
			地域産木材利用拡大事業	民間建築物小田原産木材利用促進事業費補助金	4,000	4,000		
6	3	2	水産資源保護事業	漁場生産力・水産多面的機能強化対策事業補助金	195	195		
			水産資源保護事業	漁業振興施設設置等補助金	805	605	200	
				(漁場改良造成事業)	200		200	
				(種苗放流事業)	605	605		
			水産漁業関係者支援事業	漁業共済掛金補助金	2,000	2,000		
			漁業後継者育成事業	団体育成補助金	300	300		
6	3	3	小田原漁港等整備事業	漁業振興施設設置等補助金	68	68		
				(その他漁業振興事業)	68	68		
7	1	2	中小企業融資等支援事業	中小企業信用保証料補助金	13,739	15,989	△ 2,250	
			中小企業融資等支援事業	創業支援融資利子補給金	4,359	2,400	1,959	
			中小企業融資等支援事業	緊急経済対策特別利子補給金	10,466	51,900	△ 41,434	
			小田原箱根商工会議所運営補助事業	小田原箱根商工会議所補助金	12,170	12,170		
			小田原市橋商工会運営補助事業	市橋商工会補助金	900	935	△ 35	
			企業誘致推進事業	企業等立地促進事業費補助金	167,460	163,474	3,986	
			企業誘致推進事業	企業誘致促進融資利子補給金	579	732	△ 153	
			企業誘致推進事業	オフィス賃料等補助金	12,018	19,494	△ 7,476	
			企業誘致推進事業	リノベーション費用補助金	2,750	5,500	△ 2,750	
			起業家支援事業	起業家支援事業補助金	3,250	3,250		
			地場産業団体活動支援事業	工業団体振興事業費補助金	674	674		
			地場産業団体活動支援事業	県工芸産業振興協会補助金	114	114		
			地場産業団体活動支援事業	地場産業振興協議会補助金	138	65	73	
			伝統的工芸品産産地地組合助成事業	伝統的工芸品産産地地振興事業費補助金	290	290		
				(小田原箱根伝統寄木協同組合)	290	290		
			地場産業PR支援事業	地域産業振興事業費補助金	1,570	770	800	
				(かまぼこ水産加工品需要開拓費)	770	770		
				(小田原・箱根「木・技・匠」の祭典開催費)	800		800	隔年実施
			各種展示会・見本市出展補助事業(販路開拓事業)	中小企業等販路開拓事業補助金	2,800	2,800		
			市商店街連合会補助事業	商業団体補助金	6,521	6,521		
			商店街団体等補助事業	商店街街路灯等電気料補助金	5,270	5,128	142	
			商店街団体等補助事業	活気ある商店街づくり事業費補助金	3,800	3,800		
			商店街団体等補助事業	持続可能な商店街づくり事業費補助金	14,928	14,928		
			空き店舗利活用促進事業	空き店舗等利活用促進事業費補助金	2,100	3,300	△ 1,200	
			中心市街地商業振興事業	街かど博物館事業費補助金	100	100		
7	2	2	観光協会支援事業	市観光協会補助金	136,619	148,891	△ 12,272	
			まち歩き観光推進事業	駅からガイド事業費補助金	1,300	304	996	
8	1	2	建築物耐震化促進事業	建築物耐震化促進事業費補助金	21,820	15,750	6,070	
8	4	1	歴史的風致維持向上計画推進事業	歴史的風致形成建造物改修整備費補助金		3,000	△ 3,000	
			景観形成推進事業	景観形成修景費補助金		3,000	△ 3,000	
			市街地開発事業	優良建築物等整備事業補助金	388,080	165,900	222,180	
			市街地開発事業	再開発推進団体等補助金	900	600	300	
			路線バス等移動手段確保維持対策事業	地域公共交通確保維持費補助金	8,107	8,609	△ 502	
			空家等対策事業	空家等売却仲介手数料補助金	300	300		
			空家等対策事業	空家等建物状況調査費補助金	150	180	△ 30	
8	4	2	下水道事業会計補助金	下水道事業会計補助金	1,550,901	1,568,774	△ 17,873	
8	6	2	まちなか緑化支援事業	まちなか緑化助成事業補助金	600	600		
8	6	3	久野霊園管理運営事業	久野霊園墓参バス運行事業費補助金	791	764	27	
9	1	2	消防団運営事業	消防団員互助会補助金	978	978		

科目			事業名	名称	8年度	7年度	比較	備考
款	項	目						
10	1	2	健やかな体を育む教育促進事業	中学校体育連盟補助金	2,200	2,200		
				各種大会参加費補助金	400	400		
			保健教育事業	市学校保健会補助金	273	273		
			私立幼稚園教育支援事業	私立幼稚園園児内科・歯科検診事業費補助金		426	△ 426	民生費へ移管
			内部事務	小田原地区高等学校定時制教育振興会補助金	140	140		
10	2	1	内部事務	開校記念事業費補助金	500		500	
10	2	2	小学校児童就学支援事業	児童付添交通費補助金	297	357	△ 60	
			小学校児童就学支援事業	児童遠距離通学費補助金	60	59	1	
10	3	1	内部事務	開校記念事業費補助金		500	△ 500	
10	3	2	中学校生徒就学支援事業	生徒付添交通費補助金	60	199	△ 139	
			中学校生徒就学支援事業	生徒遠距離通学費補助金	101	413	△ 312	
10	5	2	若者活躍応援事業	若者応援事業費補助金	900		900	総務費から移管
			こどもの居場所づくり事業	こどもの居場所づくり事業補助金	3,055	1,645	1,410	
			青少年関係団体支援事業	子ども会補助金	280	694	△ 414	
				(活動費)	180	344	△ 164	
				(青少年交流等事業費)	100	350	△ 250	
			青少年関係団体支援事業	地区青少年健全育成組織補助金	540	615	△ 75	
			青少年関係団体支援事業	青少年育成推進員協議会補助金	300	300		
			青少年関係団体支援事業	指導者等養成事業補助金	450	450		
10	5	3	文化財保存修理等助成事業	文化財保存管理補助金	3,262	3,929	△ 667	
10	5	4	地区公民館支援事業	地区公民館修繕費補助金	4,913	2,383	2,530	
			地区公民館支援事業	地区公民館活動費補助金	2,610	2,641	△ 31	
10	6	1	市体育協会補助事業	市体育協会補助金	73,397	71,511	1,886	
			地域スポーツ活性化事業	民間スポーツ施設整備補助金	24,832		24,832	
			スポーツ推進委員活動促進事業	スポーツ推進委員協議会事業費補助金	100	114	△ 14	
合 計					4,364,975	4,284,710	80,265	

新規分

(単位 千円)

科目			事業名	名称	8年度	7年度	比較	備考
款	項	目						
3	1	2	加齢性難聴者への補聴器購入費助成事業	補聴器購入費補助金	960		960	
3	2	2	民間就学前教育・保育施設支援事業	保育士奨学金返済補助金	1,400		1,400	
3	2	2	民間就学前教育・保育施設支援事業	保育士宿舍家賃支援事業費補助金	5,312		5,312	
4	1	2	がん患者ウィッグ購入費助成事業	がん患者ウィッグ購入費補助金	900		900	
6	1	3	農業の多様な担い手育成支援事業	地域支援型農業体制構築事業費補助金	1,000		1,000	
8	1	2	建築物耐震化促進事業	建築物耐震化促進事業費補助金	2,100		2,100	
				(グレーゾーン)	1,600		1,600	
				(リバースモーゲージ)	500		500	
8	4	1	鉄道利用環境改善等事業	鉄道駅舎バリアフリー施設整備費補助金	33,332		33,332	
10	5	3	文化財保存修理等助成事業	山車等修繕費補助金	1,000		1,000	
合 計					46,004		46,004	

一 般 会 計 総 合 計					4,410,979	4,284,710	126,269	
---------------	--	--	--	--	-----------	-----------	---------	--

【特別会計】

国民健康保険事業特別会計

(単位 千円)

科目			名 称	8 年 度	7 年 度	比 較	備 考
款	項	目					
1	1	1	医師会補助金	924	924		
			歯科医師会補助金	462	462		
			薬剤師会補助金	192	192		
			柔道整復師会補助金	38	38		
合 計				1,616	1,616		

公設地方卸売市場事業特別会計

(単位 千円)

科目			名 称	8 年 度	7 年 度	比 較	備 考
款	項	目					
1	1	2	団体育成補助金		68	△ 68	
合 計					68		

介護保険事業特別会計

(単位 千円)

科目			名 称	8 年 度	7 年 度	比 較	備 考
款	項	目					
3	3	1	地域医療連携推進事業費補助金	16,957	16,957		
			在宅歯科医療推進事業費補助金	404	404		
			認知症カフェ運営費補助金	100	120	△ 20	
3	4	1	居宅介護支援事業者等事務費補助金	160	160		
合 計				17,621	17,641		

【企業会計】

下水道事業会計

(単位 千円)

科目			名 称	8 年 度	7 年 度	比 較	備 考
款	項	目					
1	1	4	水洗化工事費補助金	5,150	5,150		
合 計				5,150	5,150		

令和 8 年度 市税当初予算額算出表

(単位：千円、%)

税 目	令和 8 年度 調定見込額	収納率 見込	令和 8 年度 当初予算額 (A)	令和 7 年度 当初予算額 (B)	当 初 予 算 増 減 額 (C)	令和 7 年度 決算見込額 (D)	令和 6 年度 決 算 額 (E)	令和7年度 当初予算比 (A)/(B)-1	令和7年度 決算見込比 (A)/(D)-1	令和6年度 決 算 比 (A)/(E)-1
市 税	35,493,684	96.63	34,297,000	33,189,000	1,108,000	33,873,260	32,471,850	3.34	1.25	5.62
現年課税分	34,371,683	99.11	34,064,388	33,014,259	1,050,129	33,668,860	32,263,385	3.18	1.17	5.58
滞納繰越分	1,122,001	20.73	232,612	174,741	57,871	204,400	208,465	33.12	13.80	11.58
市民税	15,541,212		14,957,225	14,094,622	862,603	14,704,800	13,522,167	6.12	1.72	10.61
個人市民税	13,632,527		13,120,838	12,221,235	899,603	12,891,600	11,382,257	7.36	1.78	15.27
現年課税分	13,192,788		13,025,239	12,138,109	887,130	12,768,400	11,280,154	7.31	2.01	15.47
均等割	297,789	98.73	294,007	294,453	▲ 446	300,511	296,898	▲ 0.15	▲ 2.16	▲ 0.97
所得割	12,894,999	98.73	12,731,232	11,843,656	887,576	12,467,889	10,983,256	7.49	2.11	15.91
滞納繰越分	439,739	21.74	95,599	83,126	12,473	123,200	102,103	15.00	▲ 22.40	▲ 6.37
法人市民税	1,908,685		1,836,387	1,873,387	▲ 37,000	1,813,200	2,139,910	▲ 1.98	1.28	▲ 14.18
現年課税分	1,835,338		1,829,464	1,866,808	▲ 37,344	1,808,000	2,134,784	▲ 2.00	1.19	▲ 14.30
均等割	615,420	99.68	613,450	605,114	8,336	602,970	626,645	1.38	1.74	▲ 2.11
法人税割	1,219,918	99.68	1,216,014	1,261,694	▲ 45,680	1,205,030	1,508,139	▲ 3.62	0.91	▲ 19.37
滞納繰越分	73,347	9.44	6,923	6,579	344	5,200	5,126	5.23	33.13	35.06
固定資産税	16,113,174		15,585,871	15,286,718	299,153	15,386,868	15,165,717	1.96	1.29	2.77
固定資産税	16,090,594		15,563,291	15,262,240	301,051	15,362,400	15,141,239	1.97	1.31	2.79
現年課税分	15,564,213		15,450,593	15,189,050	261,543	15,298,700	15,054,795	1.72	0.99	2.63
土地	5,996,402	99.27	5,952,628	5,965,154	▲ 12,526	5,952,120	5,969,215	▲ 0.21	0.01	▲ 0.28
家屋	6,402,301	99.27	6,355,564	6,237,616	117,948	6,206,715	6,027,688	1.89	2.40	5.44
償却資産	3,165,510	99.27	3,142,401	2,986,280	156,121	3,139,865	3,057,892	5.23	0.08	2.76
滞納繰越分	526,381	21.41	112,698	73,190	39,508	63,700	86,444	53.98	76.92	30.37
国有資産等所在市町村交付金	22,580		22,580	24,478	▲ 1,898	24,468	24,478	▲ 7.75	▲ 7.72	▲ 7.75
現年課税分	22,580	100.00	22,580	24,478	▲ 1,898	24,468	24,478	▲ 7.75	▲ 7.72	▲ 7.75
軽自動車税	473,076		453,009	474,178	▲ 21,169	479,589	464,383	▲ 4.46	▲ 5.54	▲ 2.45
現年課税分	455,772		449,582	471,441	▲ 21,859	475,089	460,305	▲ 4.64	▲ 5.37	▲ 2.33
軽自動車税	448,557	98.62	442,367	432,218	10,149	436,400	425,757	2.35	1.37	3.90
環境性能割	7,215	100.00	7,215	39,223	▲ 32,008	38,689	34,548	▲ 81.61	▲ 81.35	▲ 79.12
滞納繰越分	17,304	19.81	3,427	2,737	690	4,500	4,078	25.21	▲ 23.84	▲ 15.96
市たばこ税	1,343,920		1,343,920	1,391,874	▲ 47,954	1,370,091	1,410,344	▲ 3.45	▲ 1.91	▲ 4.71
現年課税分	1,343,920	100.00	1,343,920	1,391,874	▲ 47,954	1,370,091	1,410,344	▲ 3.45	▲ 1.91	▲ 4.71
入湯税	30,885		30,885	32,599	▲ 1,714	30,812	32,279	▲ 5.26	0.24	▲ 4.32
現年課税分	30,885	100.00	30,885	32,599	▲ 1,714	30,812	32,279	▲ 5.26	0.24	▲ 4.32
都市計画税	1,991,417		1,926,090	1,909,009	17,081	1,901,100	1,876,960	0.89	1.31	2.62
現年課税分	1,926,187		1,912,125	1,899,900	12,225	1,893,300	1,866,246	0.64	0.99	2.46
土地	1,082,156	99.27	1,074,256	1,075,910	▲ 1,654	1,073,406	1,073,818	▲ 0.15	0.08	0.04
家屋	844,031	99.27	837,869	823,990	13,879	819,894	792,428	1.68	2.19	5.73
滞納繰越分	65,230	21.41	13,965	9,109	4,856	7,800	10,714	53.31	79.04	30.34

※令和 7 年度決算見込額(D)欄の数値は、令和 7 年11月末日現在の賦課・収納状況から試算したものです。

一般会計 総務費 予算説明資料

(総 務 部)

資 料 名	担当課	頁
平和を創るワークショップ事業について	総務課	1
市庁舎エアハンドリングユニット（第2期）更新業務について	資産経営課	3

平和を創るワークショップ事業について

1 目的

戦争の悲惨さを学び平和を守るだけでなく、生活の中で憎しみや争いを作らず、お互いが和やかに認め合う「平和を創る」生き方を、身近な題材を通して世代を超えて考える機会を創出する。

2 事業概要

(1) 戦争体験者オンライン講座

ア 実施時期：7月上旬～8月上旬

イ 実施内容：沖縄・長崎・広島それぞれの地域における歴史的背景を学び、平和学習をテーマに各地の講師を招いたオンライン講座を開催する。

(2) 平和講座（ワークショップ）

ア 実施時期：8月中旬

イ 実施内容：平和的に解決するコミュニケーション能力を身に付けるワークショップを開催する。

(3) 市内戦争遺跡巡り

ア 実施時期：11月上旬

イ 実施内容：市内に今も残る「戦争遺跡」を見ることを通じて、戦争と平和について考える。

3 対象者

市内在住者

4 予算額

355 千円

内訳	報償費	300 千円	講師謝礼
	需要費	55 千円	事務用品

市庁舎エアハンドリングユニット（第2期）更新業務について

1 目的

市役所本庁舎では、外部の熱源設備から供給される冷水・温水・蒸気等を用いて、空気の温度・湿度を調整して部屋へ供給するエアハンドリングユニット（空気調和機）を昭和51年（1976年）の市庁舎建設時から更新しておらず、耐用年数を超過しており、適切な室温調整に支障を来しているため段階的に更新する。

2 事業概要

実施時期	対象箇所
令和8年度 (令和7年度債務負担行為設定)	A C 7 (大会議室) A C 8 (食堂)
令和9年度 (令和8年度債務負担行為設定)	A C 2 北側 (緑・藤通路) A C 3 南東 (黄通路) A C 4 南西 (赤通路) A C 5 2Fホール

主な更新内容

- ・空気調和機更新に伴う機器能力・仕様の選定・確認
- ・アスベスト定性分析（書類作成及び届出）
- ・アスベスト撤去対策提出書類の作成
- ・既設機器解体撤去、搬出
- ・新設機器搬入、据付
- ・風量測定

3 予算額

委託料 ※令和8年度ゼロ債務負担行為

令和8年度 0円

令和9年度 625,593千円

4 財源

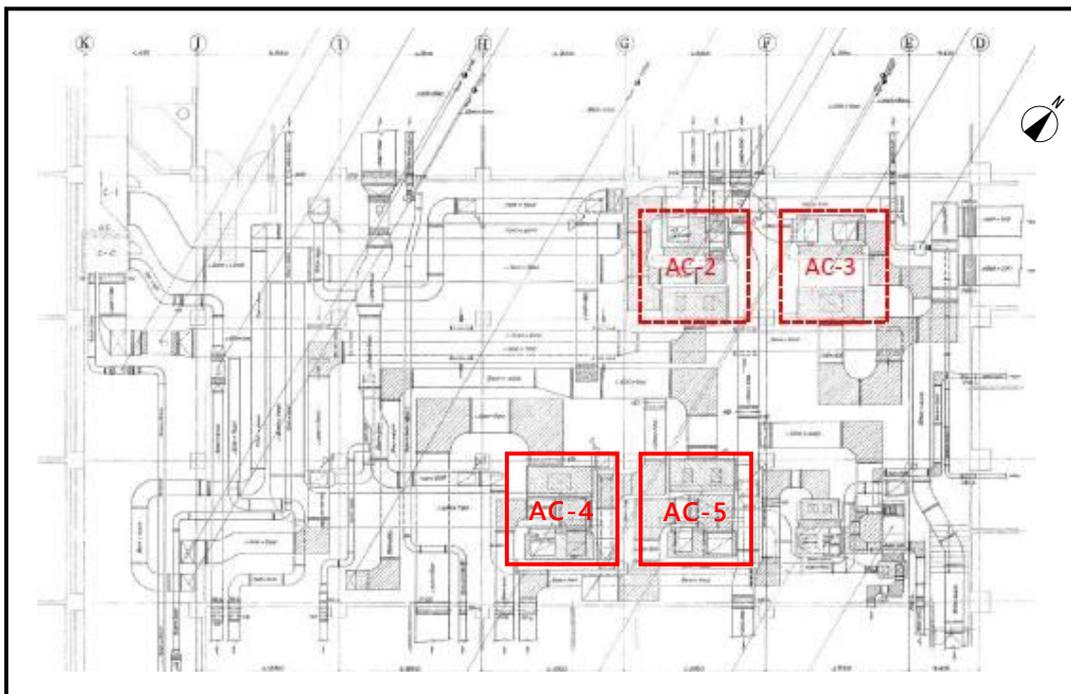
市債

5 スケジュール

令和8年10月上旬 契約 着工

令和10年3月 完成

位置図



一般会計 総務費 予算説明資料

(企 画 部)

資 料 名	担当課	頁
広報紙発刊事業（広報小田原デジタル版作成）について	広報広聴室	1
ふるさと応援寄附金事業について	企画政策課	2

広報紙発刊事業（広報小田原デジタル版作成）について

1 目的

A I 等デジタル技術の進展により、情報の入手手段としてインターネットが活用される中、市民が必要とする情報の発信に当たっては、効果的なタイミングかつ、より正確で詳細な内容であることが求められる。こうした観点から、市政情報の入手手段として重要な広報紙について、市民等の情報取得方法の変化に合わせ、現在のデジタル情報を媒介する端末として最も普及しているスマートフォンでの視認性に適した広報紙のデジタル版を整備する。

なお、デジタル化に伴い、紙による発行部数は徐々に縮小していく予定だが、完全に廃止するものではない。

2 事業概要

紙の広報紙としてタブロイド版用にデザイン、レイアウトされたものを、スマートフォンで視認しやすく、市HPに掲載するためのデザイン、レイアウトに変更したデジタル版の広報紙を作成する。

3 予算額

委託料（デザイン・フォーマット作成費、データ作成費（12月））

4 スケジュール（予定）

令和8年4月 デジタル版作成

5月 デジタル版配信開始（広報5月号から）

ふるさと応援寄附金事業について

1 目的

個人版は、地場産品である返礼品を調達し、寄附者に贈呈することで、財源確保のほか、都市セールスや地域経済振興を図り、また、企業版は、企業からの寄附により財源を確保し、地方創生の取組の推進を図る。

2 事業概要

個人版は返礼品の調達やポータルサイトを通じたPR、寄附の募集等を行い、また、企業版は民間事業者による寄附募集支援サービスを活用し、それぞれ寄附金の受入額の増加を図る。

3 予算額

【歳入】 1,505,000千円

内訳 個人版ふるさと応援寄附金 1,500,000千円
企業版ふるさと応援寄附金 5,000千円

【歳出】 730,816千円

内訳 報償費 483,000千円 寄附者謝礼（返礼品代等）
役務費 44,814千円 決済手数料、広告宣伝費等
使用料及び賃借料 137,655千円 ポータルサイト利用料等
委託料等 65,347千円 管理運営業務

4 寄附受入額の推移（直近5年）

（単位：千円）

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
個人版	985,831	1,055,993	1,123,383	1,051,863	1,009,734
企業版	10,500	25,600	5,400	41,490	3,700

※令和7年度は見込み、企業版は物納分含む

一般会計 総務費 予算説明資料

(文化 部)

資 料 名	担当課	頁
海外姉妹都市提携45周年記念事業について	文化政策課	1

海外姉妹都市提携 45 周年記念事業について

1 目 的

昭和 56 年（1981 年）11 月にアメリカ合衆国・チュラビスタ市との姉妹都市提携を締結し、令和 8 年（2026 年）は 45 周年を迎えることから、両市のさらなる交流を図り、友好関係をより一層深める。

2 事業概要

姉妹都市提携 45 周年を記念し、チュラビスタ市からの訪問団を受け入れるとともに、チュラビスタ市を訪問する。

(1) チュラビスタ市訪問団の小田原市への受け入れ

チュラビスタ市長等のメンバーによる公式訪問団等を民間団体と連携し、受け入れる。

(2) 小田原市訪問団のチュラビスタ市への訪問

市長、市議会議員代表者等のメンバーによる公式訪問団のほか、市民訪問団メンバーを公募し、チュラビスタ市を訪問する。

3 予算額

7,752 千円

内訳 報償費（記念品）

旅 費（渡航支度料）

委託料（渡航取扱業務）

負担金補助及び交付金（チュラビスタ市訪問団受入事業負担金）

4 スケジュール

- 令和 8 年 6 月 市民訪問団の参加者募集
- 7 月 チュラビスタ市訪問団の受け入れ
- 10 月 小田原市訪問団の訪問

一般会計 総務費 予算説明資料

(防 災 部)

資 料 名	担当課	頁
マンホールトイレ整備工事請負費について	防災対策課	1

マンホールトイレ整備工事請負費について

1 事業概要

大規模災害時に被災者が衛生的で良好な避難生活を過ごすことができるよう、避難所の生活環境改善を目的として、小田原市災害時トイレ確保計画に基づき、国の社会資本整備総合交付金を財源に市内の広域避難所に順次、マンホールトイレを整備していく。

2 設備概要



出典画像：国土交通省ウェブサイト 災害時に使えるトイレ

3 令和7年度までの整備実績及び令和8年度の整備予定

	令和5年度		令和6年度				
学校名	富士見小	東富水小	下中小	富水小	桜井小	豊川小	下府中小
洋式便器	9	9	7	9	9	9	7
男性用小便器	2	2	2	2	2	2	2

	令和7年度			令和8年度(予定)	
学校名	大窪小	早川小	町田小	芦子小	前羽小
洋式便器	5	3	6	9	7
男性用小便器	2	2	2	2	2

4 導入予定資機材

<p>1 便器 (洋式)</p> 	<p>2 パネル (洋式)</p> 	<p>3 パネル (バリアフリー)</p> 
<p>4 パネル (男性用)</p> 	<p>5 オプションセット</p> <p>LEDランタン、防犯ベル、荷物棚、荷物掛けフック、サニタリーボックス、</p> 	<p>6 防災倉庫</p> 

5 財 源

社会資本整備総合交付金 (国 1 / 2)

一般会計 総務費 予算説明資料

(市民部)

資 料 名	担当課	頁
エディブル・スクールヤード推進事業費について	地域政策課	1
次世代の関わりしろ創出事業費について		2

エディブル・スクールヤード推進事業費について

1 目的

小田原版エディブル・スクールヤード（E S Y）を「こどもたちが学び育つ居場所」と捉え、地域における次世代の関わりしろ創出に向けた実践として、農と食を介した多様な主体が関わる多世代交流の場として展開していく。これにより、小田原が持つ地域資源を活かし、人と地域のつながり創出や新たな人材の発掘につなげ、地域活動の裾野を広げていく。

2 事業概要

E S Yの知見や実践経験を有する団体との連携により、次の業務を実施する。

- (1) 既に展開されている実践現場の支援
- (2) 小田原版E S Yの冊子作成及び、こどもやその保護者などの次世代に向けた情報発信
- (3) 地域の実践者とE S Yに興味のある多様な人々の交流や人材育成を目的とした研修講座の開催
- (4) 地域と連携した多世代交流の場の創出

3 予算額

2,873 千円

内訳 報償費 農業指導者謝礼

委託料 実践現場の支援、小田原版E S Yの冊子作成、研修講座の開催等

次世代の関わりしる創出事業費について

1 目的

誰もが参加しやすい開かれた地域コミュニティを育んでいくため、既存の活動や組織を開くことと、地域住民の認知を高め活動の一步を踏み出しやすくすることの両面から、次世代が関わりやすい環境づくりを実践的に進めていく。

2 事業概要

(1) 実践者等との懇談会

地域活動の実践者や学識経験者等との懇談会を開催し、次世代の関わりしるを創出する打ち手を議論し、実践へとつなげる。

(2) 3自治体連携

異なる地域特性を持つ東京都品川区と長野県飯田市との3自治体連携を通じて、自治体間・実践者間で地域コミュニティの学びを得るため、令和8年度は、飯田市で住民自治のベースとなっている公民館制度をテーマに、人的交流を行う。

3 予算額

報償費 395 千円

内訳 (1) 懇談会に係る実践者・学識経験者等謝礼 305 千円

実践者等 9 人、学識経験者 1 人分 (計 5 回)

(2) 3自治体連携に係る実践者謝礼 (3 人分) 90 千円

一般会計 民生費 予算説明資料

(福祉健康部)

資 料 名	担当課	頁
ケアタウン懇談会開催事業費について	福祉政策課	1
地域福祉活動支援委託料について		2
加齢性難聴者への補聴器購入費助成事業について	健康づくり課	3

ケアタウン懇談会開催事業費について

1 目的

「ケアタウンの実現」に向けて、地域における支え合いの仕組みの状況と課題を聴取し、地域福祉活動を促進支援する取組の企画調整の参考とするため、活動の実践者等により構成する懇談会を開催する。

2 事業内容

(1) 構成員

地域福祉関係団体等で実践的な活動に取り組む者等から選出する。

[団体等] 地区社会福祉協議会、自治会総連合、民生委員児童委員協議会
障がい者福祉関係事業者、母子・保育等児童福祉関係団体
地区ケアタウン活動事業実施団体、地域コミュニティ組織
支援活動等を実践するNPO法人 等

(2) 実施方法

年2回（8月及び11月）の開催を予定し、10人程度の懇談会形式で、テーマに沿った情報交換や意見聴取を行う。

(3) 意見聴取事項

- ア 各地区で実施している支え合い活動の現状と課題
- イ 地区ケアタウン活動事業等による地域福祉活動の促進支援のあり方
- ウ 地域福祉活動支援業務による地域支援業務のあり方

3 予算額

報償費 60千円 構成員謝礼

地域福祉活動支援委託料について

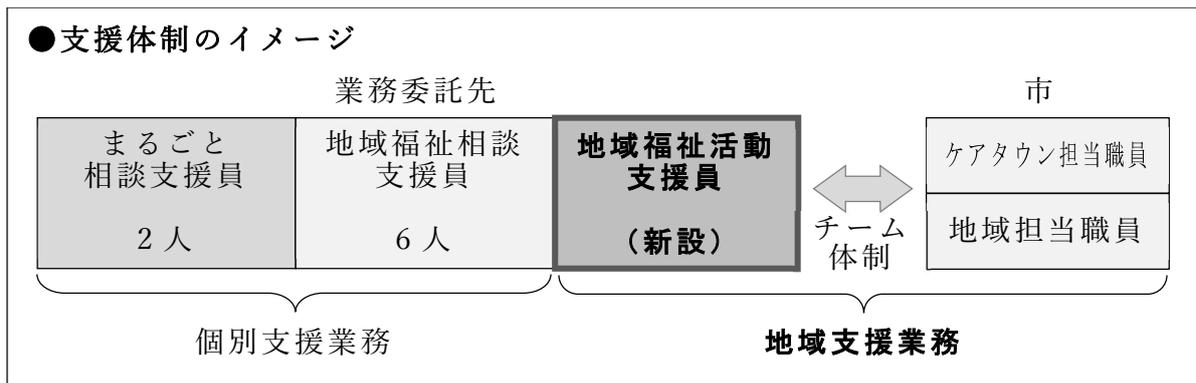
1 目的

少子高齢化や生活様式の変化等に伴って地域の共助の機能が弱まりつつある状況を踏まえ、地域福祉活動を支援する専門人員を配置することなどにより、支え合いの仕組みの強化及び拡充を図る。

2 事業内容

(1) 地域福祉活動支援員の配置

新たに地域福祉活動支援員を配置し、市職員とのチーム体制により地域福祉活動を促進支援する地域支援業務に当てる。



(2) 地域支援業務の内容

- ア 地域の住民構成や特性、ニーズ等の状況を把握する。
- イ 地域の支え合いの活動を持続させるための支援を行う。
- ウ 多様な担い手の発掘と連携促進及び組織、人材、施設、資金等の資源調整を通じた活動やサービスの開発等を行う。

加齢性難聴者への補聴器購入費助成事業について

1 目的

加齢性難聴者へ補聴器の装用を推進することで、高齢者の日常生活の質の向上や社会参加の持続による認知症予防を図るため、補聴器購入費用の一部を助成する。

2 事業内容

次の全てに該当する者を対象とし、購入額の1/2（6万円を上限）を1人1回に限り助成する。

- (1) 申請日時点で、本市の住民基本台帳に記録されている65歳以上の者
- (2) 補聴器相談医がいる医療機関で加齢性難聴の診断を受けた者
- (3) 公益財団法人テクノエイド協会の認定を受けた認定補聴器専門店又は販売店で購入していること
- (4) 補聴器適合検査施設で装用訓練を受け、施設担当医から装用訓練修了書の交付を受けていること
- (5) 聴覚障害による身体障害者手帳を所持していないこと
- (6) 他自治体から同種の助成を受けていないこと
- (7) 申請日時点で、市税に滞納がないこと

3 予算額

負担金補助及び交付金 960千円（60千円×16人）

4 財源

高齢難聴者補聴器装用推進事業費補助金（県1/4）

5 スケジュール

- | | |
|---------|-----------------------------|
| 令和8年 4月 | 補聴器相談医、補聴器適合検査施設担当医師等への事業説明 |
| 6月 | 市ホームページ、広報小田原等による周知 |
| 8月 | 申請受付開始 |

一般会計 民生費 予算説明資料

(子ども若者部)

資 料 名	担当課	頁
地域こども・子育て懇談会開催事業について	子育て政策課	1
民間就学前教育・保育施設支援事業補助金一覧について	保育課	2
保育士奨学金返済補助金について		5
多様な保育推進補助事業補助金一覧について		6
民間保育所等副食費補助金について		8
ひとり親家庭学び直し支援事業について	子育て政策課	9
公立保育所主食提供事業について	保育課	11
公立保育所等の副食費の物価高騰に対する保護者支援について		12

地域こども・子育て懇談会開催事業について

1 目的

地域で活動している子育て支援団体や子育て当事者などが集まり、意見交換を行う懇談会を開催し、地域の子育て支援に携わる方々のネットワークづくりや活動促進を図るとともに、団体等の現状や課題を把握し、今後の施策検討に生かしていく。

2 事業概要

子育て支援活動に造詣が深い方をアドバイザーに招き、子育て支援団体や子育て当事者などが参加する懇談会を開催する。

- (1) アドバイザーからの子育て支援活動の事例紹介
- (2) 子育て支援団体の連携による取組の検討 等

3 予算額

報償費 60 千円 (アドバイザー 1 人 30 千円×2 回)

4 スケジュール

令和 8 年 4 月～7 月	懇談会の開催周知、参加者募集
8 月頃	第 1 回懇談会開催 (内容) 子育て支援活動の事例紹介 子育て支援団体の連携による取組等について (検討)
11 月頃	第 2 回懇談会開催 (内容) 子育て支援団体の連携による取組等について (検討)

民間就学前教育・保育施設支援事業補助金一覧について

1 予算額 負担金補助及び交付金 125,350 千円

(1) 民間保育所特別経常費補助金 (12,555 千円) : 県 1/2

保育施設整備のための福祉医療機構、県社会福祉協議会からの借入償還元金に対して補助

(2) 低年齢児受入対策緊急支援事業費補助金 (6,834 千円) : 県 1/2

年度途中に増加する低年齢児の入所希望に対応するため、あらかじめ基準を超えて配置した保育士の雇用経費を補助

(3) 民間保育所健康管理体制強化事業費補助金 (5,427 千円) : 県 1/2

児童の健康管理、感染症の予防等の充実を図るため、看護師、保健師等の雇用経費を補助

(4) 要保護児童保育所受入促進事業費補助金 (3,989 千円) : 県 1/2

要保護児童と保護者への支援を充実させるため、保育士の雇用経費を補助

(5) 届出保育施設利用者支援事業費補助金 (150 千円) : 県 1/2

入所児童の健康や安全面、衛生面での適切な保育水準の確保を図るため、届出保育施設に入所している児童の健康診断受診料、調理担当職員等の細菌検査料、施設賠償責任保険料の一部を補助

- (6) 短時間保育士雇上事業費補助金 (14,000 千円) : 県 1/2
潜在保育士の復職促進のため短時間勤務に従事する保育士の雇用経費を補助
- (7) 保育士宿舎借上支援事業費補助金 (9,900 千円) : 国 2/3
保育士確保のため保育所等が保育士用の宿舎を借り上げるための経費を補助 (対象は、採用 1～5 年目の保育士)
- (8) 保育士宿舎家賃支援事業費補助金 (5,312 千円) : 県 1/2
保育士確保のため保育所等が保育士用の宿舎を借り上げるための経費を補助 (対象は、採用 6～10 年目の保育士)
- (9) 地域型保育事業連携対策緊急支援事業費補助金 (22,250 千円) : 国 1/2
地域型保育事業の卒園児を受け入れる連携施設に対し、地域型保育事業者との連絡に係る保育士等を選任し、その雇用経費を補助
- (10) 保育補助者雇上強化事業費補助金 (27,015 千円) : 国 2/3、県 1/6
保育士の負担を軽減し離職防止を図るため、保育士資格を持たずに保育士を補助する保育補助者及び保育士として職場復帰を目指す保育士の雇用経費を補助
- (11) 保育支援員設置事業費補助金 (17,492 千円) : 国 1/2、県 1/4
保育士の負担を軽減し離職防止を図るため、保育に係る周辺業務を担う保育支援員の雇用経費を補助

(12) 私立幼稚園園児内科・歯科検診事業補助金 (426 千円) : 市単

学校保健安全法に基づき、市内の私立幼稚園に対し、在園児の内科検診・
歯科検診費用の一部を補助

保育士奨学金返済補助金について

1 目的・事業概要

奨学金を利用して保育士の資格を取得し市内民間保育所等に就職した者に対し、奨学金返済への経済的支援を行うことで、保育人材の確保及び定着を図る。

2 対象要件

- (1) 奨学金を利用して保育士資格を取得し、自ら返済していること。
- (2) 市内に在住し、市内民間保育所等に常勤していること。

3 補助率及び補助上限額

- (1) 補助率 返済額の 1/2
- (2) 補助上限額 年間 200 千円以内

4 補助期間

補助開始月から 60 か月

5 予算額

負担金補助及び交付金 1,400 千円 (200 千円×7名)

多様な保育推進補助事業補助金一覧について

1 予算額 負担金補助及び交付金 189,943 千円

(1) 障がい児保育費補助金 (50,000 千円) : 市単

障がい児等を受け入れる保育所等に対して、受入れのための保育士の加配に係る経費を補助

(2) 民間保育所産休明け乳児保育奨励費補助金 (1,500 千円) : 市単

産休明け乳児保育の普及を図るため、生後6か月未満の乳児を受け入れた保育所等に対し補助

(3) 時間延長型保育事業費補助金 (12,000 千円) : 国 1/3、県 1/3

保育時間の延長を必要とする児童の受入れ体制の整備を図るため、延長保育の実施に係る経費を補助

(4) 乳児保育推進事業費補助金 (46,000 千円) : 市単

1歳児の保育士配置の官民格差を是正し乳児保育の充実を図るため、保育士の加配に係る経費を補助

(5) 一時保育事業費補助金 (15,000 千円) : 国 1/3、県 1/3

保護者の疾病、入院等により一時的に保育が必要となった児童の保育需要に対応するため、一時保育の実施に係る経費を補助

- (6) 一時預かり事業費補助金（幼稚園型）（2,000 千円）：国 1/3、県 1/3
私立幼稚園が教育時間前後や長期休業日などに在園児の保育を行う場合の経費を補助
- (7) 病後児保育事業費補助金（17,273 千円）：国 1/3、県 1/3
病気の回復期で集団保育が困難な児童を一時的に預かる病後児保育の実施に係る経費を補助
- (8) 病児保育事業費補助金（46,170 千円）：国 1/3、県 1/3
病気の回復期に至らず集団保育が困難な児童を一時的に預かる病児保育の実施及び新規開設に必要な改修に係る経費を補助

民間保育所等副食費補助金について

1 目的・事業概要

物価高騰下の社会情勢を踏まえ、民間保育所等の副食費について、1 か月あたり 1 人 1,000 円を市が補助することで、保護者負担の軽減を図る。

2 予算額

負担金補助及び交付金 21,384 千円

※1,000 円×1,782 人×12 か月=21,384 千円

○対象児童数の内訳

	3 歳	4 歳	5 歳	計
市内民間保育所等 (28 園)	568 人	583 人	603 人	1,754 人
市外保育所等	28 人			
計	1,782 人			

3 財 源

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 (国 10/10)

ひとり親家庭学び直し支援事業について

1 目的

ひとり親家庭の親及び児童の学び直しを支援することで、より良い条件での就職や転職に向けた可能性を広げ、正規雇用を中心とした就業につなげていく。

2 事業概要

高等学校卒業程度認定試験の合格を目指す講座を受講する場合に、その費用の一部を支給する。

(1) 対象者

ひとり親家庭の親又は児童であって、就業経験、資格の取得状況などから判断して高等学校卒業程度認定試験に合格することが適職に就くため必要と認められ、かつ、自立に向けた計画（母子・父子自立支援プログラム）の策定等を受けている者

(2) 対象講座

高等学校卒業程度認定試験の合格を目指す講座（通信制講座を含む）のうち、市が適当と認めるもの

(3) 支給内容

受講開始時給付金 受講費用の4割

※通信制の場合 上限 100 千円

※通学又は通学及び通信併用の場合 上限 200 千円

3 予算額

扶助費 100 千円

4 財 源

母子家庭等対策総合支援事業費補助金 (国 3 / 4)

5 スケジュール

令和 8 年 4 月 要綱制定、事業周知

6 月 相談受付開始、計画策定

公立保育所主食提供事業について

1 目的・事業概要

本市公立保育所5園における3歳児から5歳児までの給食については、副食のみを提供し、主食は各家庭から持参していただいているが、保護者負担を軽減するため、自園において主食・副食を併せて提供する「完全給食」を令和8年10月から実施する。なお、たちばなこども園については、令和8年4月から完全給食を実施する。

2 予算額

19,008 千円

内訳

需用費	5,019千円	食器等の購入 主食提供に係る賄材料費 10月から3月分 ※1か月1人あたりの主食費 1,500円
委託料	10,324千円	設置に係る電気配線等、調理業務委託の変更
備品購入費	3,665千円	炊飯器、食器消毒保管庫等の購入

3 財源

手ぶらで保育スタートアップ支援事業費補助金(県2/3)

保護者及び職員が負担する食材料費の主食費相当分

4 スケジュール

令和8年4月～9月 電気配線等敷設、調理業務委託変更等

10月～ 主食提供開始

公立保育所等の副食費の物価高騰に対する保護者支援について

1 目的・事業概要

物価高騰により、公立保育所等の給食の材料費が増加していることを受け、これまでと同様の水準で給食が提供できるよう、公立保育所等の副食費を増額する。

また、副食費の増額により保護者負担の増とならないよう、併せて市の負担額を増額する。

2 予算額

需用費 4,320 千円

※1,000 円×360 人（たちばなこども園を含む3歳以上の児童数）

×12 か月＝4,320 千円

(参考) 公立保育所等の副食費の値上げに伴う1か月当たりの保護者負担額

	令和7年度	令和8年度	備考
①副食費	5,000 円	5,500 円	500 円増額
②市負担額	500 円	1,000 円	500 円増額
③保護者負担額 (①－②)	4,500 円	4,500 円	

3 財 源

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（国 10/10）

一般会計 衛生費 予算説明資料

(子ども若者部)

資 料 名	担当課	頁
妊婦・産婦支援事業について（妊婦健康診査費用助成事業）	子ども若者支援課	1
1 か月児健康診査事業について		2
5 歳児健康診査実施検討事業について		3

妊婦・産婦支援事業について (妊婦健康診査費用助成事業)

1 目的

妊婦の妊娠・出産にかかる経済的負担を軽減し、安心して子どもを産み育てることができるよう支援するため、妊婦健康診査の費用を助成する。

2 事業概要

(1) 助成対象

令和 8 年 4 月 1 日以降の妊婦健康診査費用

(2) 助成額

妊婦 1 人あたり 111,000 円

※令和 7 年度の 1 人あたり助成額から 36,000 円増額

(3) 助成方法等

- ・令和 8 年 4 月 1 日以降に母子健康手帳を交付する方へ 75,000 円の受診券に加え、36,000 円の追加補助券を交付する。
- ・母子健康手帳をすでに交付している方には、別途 36,000 円の追加補助券を送付する。
- ・追加補助券は、受診券と組み合わせて利用していただく。

3 予算額

97,628 千円

内訳	委託料	93,566 千円	健康診査料等
	負担金補助及び交付金	4,062 千円	償還払い分

1 か月児健康診査事業について

1 目的

出産後から就学前までの切れ目のない健康診査の実施体制を整備し、こどもの健やかな成長発達や、安心して子育てができるよう支援するため、1 か月児健康診査費用の一部を助成し、保護者の経済的負担を軽減する。

2 事業概要

(1) 対象

生後 1 か月になる乳児

(2) 助成額

乳児 1 人 6,000 円 (上限額)

3 予算額

5,725 千円

内訳	需用費	85 千円	受診券等印刷費
	役務費	99 千円	郵送料
	委託料	4,941 千円	健康診査料等
	負担金補助及び交付金	600 千円	償還払い分

4 財源

母子保健衛生費補助金 (国 1 / 2)

5 歳児健康診査実施検討事業について

1 目的

出産後から就学前までの切れ目のない健康診査の実施体制を整備し、小学校への移行を円滑に進めるため、発達障がい等のスクリーニングをはじめ、特性に合わせた適切な支援や保健指導を行う 5 歳児健康診査について、令和 9 年度の実施に向けた関係機関との検討・調整を行う。

2 事業概要

(1) 検討会

健康診査の運営方法やフォロー基準、健康診査後のフォローアップ体制等の実施体制、従事者を対象とした研修等について、医師会等と検討を行う。

(2) 研修会

健康診査従事者向けに、5 歳児健康診査の目的や 5 歳児の発育発達、健康診査後のフォローアップ体制などに関する研修を行う。

(3) 関係機関との調整

保育園や幼稚園、教育機関、療育機関等との連携体制の構築に向けた調整を行う。

3 予算額

433 千円

内訳	報償費	400 千円	検討会参加謝礼、研修会講師謝礼
	需用費	33 千円	消耗品等

4 財 源

母子保健衛生費補助金 (国 1 / 2)

5 スケジュール

令和 8 年 6 月	第 1 回健康診査検討会、第 1 回研修会
8 月	第 2 回研修会
9 月	第 2 回健康診査検討会
12 月	第 3 回健康診査検討会、第 3 回研修会
令和 9 年 1 月	第 4 回研修会
4 月から	健康診査開始に向けた準備

一般会計 衛生費 予算説明資料

(福祉健康部)

資 料 名	担当課	頁
がん患者ウィッグ購入費助成事業について	健康づくり課	1
健康増進環境の質向上に向けた医療・地域連携モデル共創事業について		2

がん患者ウィッグ購入費助成事業について

1 目的

がん治療による脱毛などの外見の変化で生じる不安を軽減し、安心して治療を続けながら自分らしい生活を送れるよう、医療用ウィッグ購入費用の一部を助成する。

2 事業内容

次の全てに該当する者を対象とし、購入額（3万円を上限）を1人1回に限り助成する。ただし、購入額が3万円に満たない場合は、実際に購入した額を助成する。

- (1) 申請日時点で本市の住民基本台帳に記録されている者
- (2) がんと診断されその治療を行った経過がある、又は現にその治療を行っている者
- (3) がんの治療に伴う脱毛等により、医療用ウィッグを必要としている者
- (4) 他自治体から同種の助成を受けていないこと
- (5) 申請日時点で市税に滞納がないこと

3 予算額

負担金補助及び交付金 900千円 (30,000 円×30人)

4 スケジュール

令和8年6月 医療機関等への事業説明
9月 市ホームページ、広報小田原等による周知
10月 申請受付開始

健康増進環境の質向上に向けた 医療・地域連携モデル共創事業について

1 目的

医療と地域の運動資源が連携した運動療法の実装モデルを構築し、市民が安全で効果的な運動に取り組める環境を整えるなど、健康増進環境の質の向上を図る。

2 事業概要

運動療法の受け皿となる民間運動施設の拡大に向け、令和7年10月に小田原医師会、常葉大学、市の3者で事業協定を締結し、検討体制を整備した。

令和8年度は、3者で構成する共創事業推進会議（仮称）を開催し、民間運動施設での運動療法の実装に向け、協力民間運動施設における運動療法の検証を通じ、実施施設の拡大に向けた検討を行う。

また、運動療法の考え方や専門人材を健康ウォークや地域保健事業に生かすなど、運動に関する普及啓発の取組の検討を行う。

(1) 共創事業推進会議（仮称）の開催

協力民間運動施設での検証を踏まえた運動療法実装に係る課題整理や事業の進捗管理、スキームの検証等を協議する。

(2) 協力民間運動施設での運動療法の検証

健康スポーツ医^{*1}が運動療法が必要と判断した対象者に運動療法処方箋^{*2}を出し、協力民間運動施設の健康運動指導士^{*3}が運動計画を立て、対象者が安全で楽しく効果的な運動が継続できるよう指導する運動療法のスキームを確立するとともに、健康スポーツ医、健康運動指導士間等における情報連携の在り方等も検証する。

3 予算額

600 千円

内訳 報償費 480千円 会議出席者謝礼、運動療法に係る指導謝礼

需用費 120千円 印刷等消耗品

4 スケジュール

項目 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
共創事業推進会議 (仮称)		会議		会議		会議		会議				会議
運動療法検証 (協力民間運動施設)		スキーム確認			運動療法試行				検証・課題整理			

※1 健康スポーツ医

運動を行う人に対して運動処方等を行い、各種運動指導者等に指導助言を行う医師

※2 運動療法処方箋

医師が対象者の健康状態等を踏まえ、実施すべき運動内容・留意点を示した指示書

※3 健康運動指導士

医師の指示を踏まえ、個別に運動プログラムの作成・指導を行う専門資格者

一般会計 衛生費 予算説明資料

(環 境 部)

資 料 名	担当課	頁
環境再生プロジェクト推進事業について	環境政策課	1
地球温暖化対策推進事業費補助金について	ゼロカーボン 推進課	3
脱炭素先行地域づくり事業について		4
重点対策加速化事業費補助金について		5
小田原市・足柄下地区ごみ処理広域化推進事業について	環境政策課	6

環境再生プロジェクト推進事業について

1 目的

森里川海オールインワンの豊かな自然環境を守り継承していくため、市内の里山・山林・水辺などの遊休空間について、自然環境の保全と活用の取組を市民をはじめ多様な主体との協働により推進する。

2 事業概要

- (1) 環境再生に取り組むモデル地域を選定し、令和8年度から令和9年度までの2か年を期間とする実証事業を実施
- (2) 公募型の事業スキームや多様な主体との協働による取組方法の検討

【環境再生活動イメージ】

- ア 荒廃した山林などの再生と地域の心地よい居場所づくり
- イ 水辺空間における環境保全と生き物など自然を身近に触れ憩うことができる場づくり
- ウ 生息環境を整える環境整備と生物モニタリング調査など環境学習の体験の場づくり

3 予算額

負担金補助及び交付金 450 千円 (150 千円×3 地域)

4 スケジュール

令和8年度	4月～	モデル地域選定 実証事業に向けた内容調整
	7月～	実証事業開始

令和9年度 4月～ 実証事業継続
～3月 実証事業成果取りまとめ

地球温暖化対策推進事業費補助金について

1 目的

家庭における温室効果ガスの排出量を削減し、地球温暖化対策を推進するため、その取組に資する設備導入に対する費用の一部を補助する。

2 補助メニュー

補助メニュー		補助額	補助件数
蓄電池	定置型	5 万円/件	25 件
	移動型 (EV)	5 万円/件	5 件
燃料電池		3 万円/件	3 件
充放電器 (V2H)		5 万円/件	3 件
ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス (ZEH)		10 万円/件	6 件

3 予算額

負担金補助及び交付金 2,340 千円

脱炭素先行地域づくり事業について

1 目的

地域脱炭素移行・再エネ推進交付金（脱炭素先行地域づくり事業）を活用し、脱炭素先行地域として選定された本市事業提案の実現を図る。

2 事業概要

(1) 脱炭素先行地域づくり事業費補助金

交付金を財源とした間接補助金により、先行地域内への省エネ等機器の導入及び電力地産地消プラットフォームの拡充に向けた取組を促進する。

(2) 執行事務費

庁用消耗品費等を計上するほか、引き続きプロジェクト管理支援委託料により人員を確保し、事業執行体制の強化を図る。

3 予算額

382,500 千円

内訳 負担金補助及び交付金 350,000 千円

補助金のメニュー	補助率
太陽光発電、エネルギーマネジメントシステム、高効率換気空調、高効率照明、高効率給湯器、省エネ診断等	2 / 3 等

委託料等 32,500 千円

4 財源

地域脱炭素移行・再エネ推進交付金（国 10/10）

重点対策加速化事業費補助金について

1 目的

地域脱炭素移行・再エネ推進交付金を活用し、太陽光発電設備の更なる普及による再生可能エネルギーの利用促進等を図るため、その取組に資する設備導入に対する費用の一部を補助する。

2 補助メニュー

補助メニュー		補助額等
太陽光発電設備	家庭用	7万円/kW
	事業者用	5万円/kW
太陽光発電設備併用蓄電池	家庭用	整備費の1/3
ソーラーシェアリング等		整備費の1/2

3 予算額

負担金補助及び交付金 297,178 千円

4 財源

地域脱炭素移行・再エネ推進交付金（国 10/10）

小田原市・足柄下地区ごみ処理広域化推進事業について

1 事業概要

本市及び足柄下郡3町によるごみ処理の1系統化に向け、令和7年度に策定する「小田原市・足柄下地区ごみ処理広域化基本構想」に基づき、小田原市・足柄下地区ごみ処理広域化協議会を実施主体として、広域ごみ処理施設の候補地選定に係る調査業務等を令和8、9年度の2か年で行う。

【令和8年度に行う調査業務等の主な内容】

- (1) 基本条件、選定手法の整理
- (2) 1次選定：法規制を中心とした建設可能地域の抽出
- (3) 2次選定：施設配置の可能性などの地理的特性による抽出
- (4) 候補地選定委員会の設置、運営
- (5) 循環型社会形成推進地域計画及びごみ処理広域化実施計画の改定作業

2 予算額

負担金補助及び交付金 7,695 千円

令和8年度に行う候補地選定に係る調査業務等の総事業費は13,299千円で1市3町が人口割1/3、ごみ処理量割1/3、均等割1/3(令和5年度の実績)の割合により小田原市・足柄下地区ごみ処理広域化協議会に負担金として支出する。

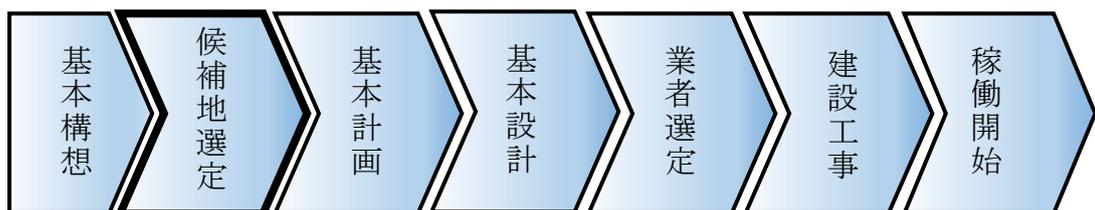
3 財 源

市町村自治基盤強化総合補助金(県1/2)

4 スケジュール

令和8年度	4月～5月	候補地選定調査業務委託契約、業務開始
	6月～7月	基本条件、選定手法の整理
	8月～3月	候補地選定委員会の設置、1次選定、2次選定
令和9年度	4月～8月	3次選定（現地調査含む）
	9月～3月	とりまとめ報告書作成

5 今後の流れ



基本構想の策定から稼働開始まで約10年から15年間程度要する見込み

一般会計 農林水産業費 予算説明資料

(経済部)

資 料 名	担当課	頁
地域支援型農業体制構築事業について	農政課	1
令和8年度当初予算主要整備事業箇所図		2
森林現況調査・利用区分検討について		3
自伐型林業導入準備について		4
地域産木材PRパンフレット制作について		5
漁場改良造成事業費補助金について	水産海浜課	6
漁業後継者育成事業について		7
海上交通実証調査について		8
令和8年度小田原漁港等整備事業施工箇所図		9

地域支援型農業体制構築事業について

1 目的

持続可能な農業の実現を目指すため、消費者等地域に住む方々が農業の実情を知り、農業を支えていくという意識の醸成を図る等、地域が一体となって農業を支える体制の構築を進める。

2 事業概要

令和8年度においては、農業を労力により担い支える取組と農業を買い支える取組を中心に検討を進めていく。

(1) 農業を担い支える取組

援農等を実施している地域の団体を支援して活動の充実を図るとともに、援農の状況や内容に応じた支援者層のさらなる拡大を図る取組モデル構築を進める。

(2) 農業を買い支える取組

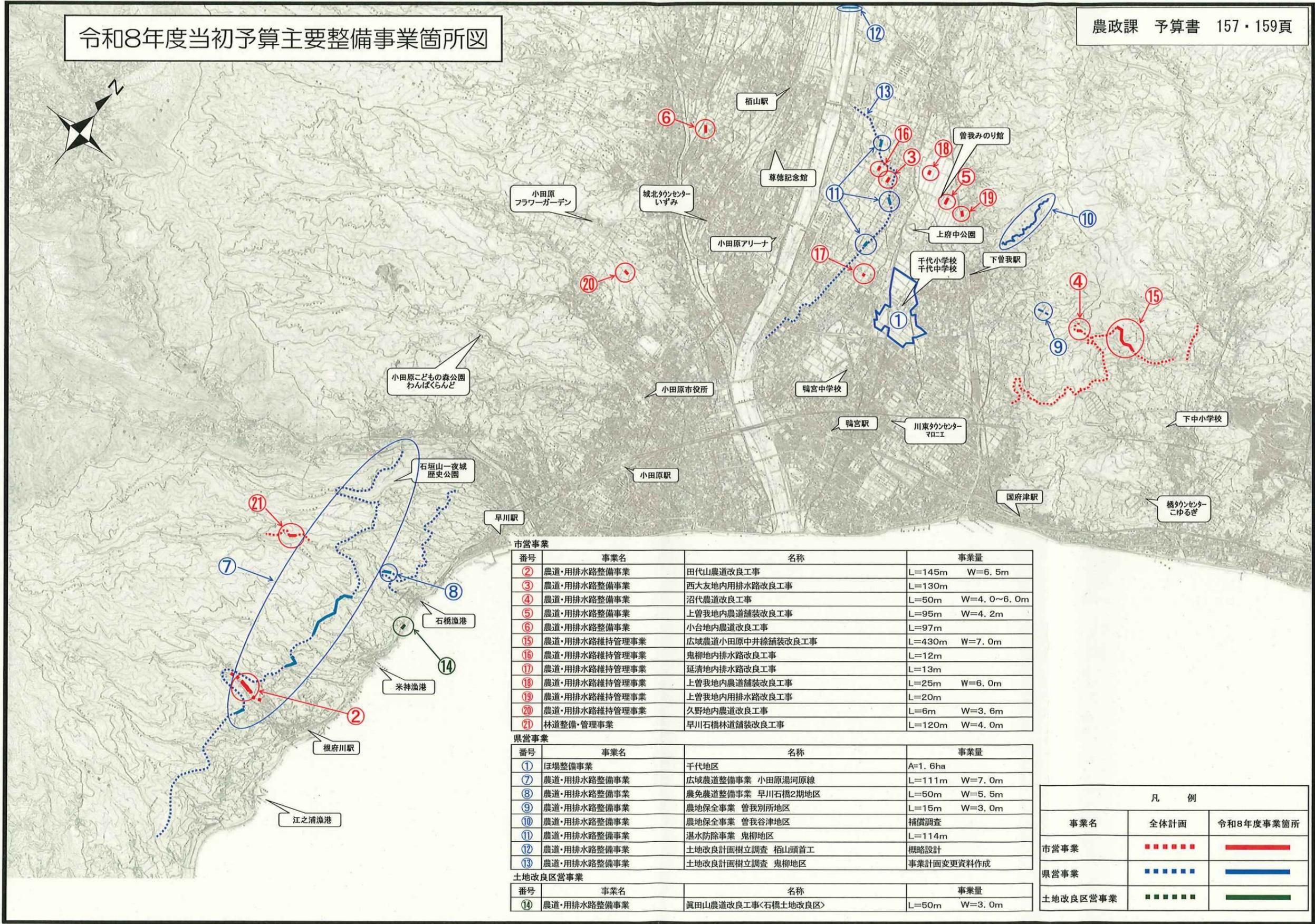
農業者や農業団体、地元企業や機関等との意見交換などを進めるとともに、消費者が地元農産物を購入する機会の拡充を図るなどして、生産状況に応じた買い支えの取組モデル構築の検討を進める。

3 予算額

2,000 千円

内訳	旅費	意見交換等
	報償費	講師等謝礼
	委託料	イベント等委託料
	負担金補助及び交付金	援農団体等活動補助金

令和8年度当初予算主要整備事業箇所図



市営事業

番号	事業名	名称	事業量
②	農道・用排水路整備事業	田代山農道改良工事	L=145m W=6.5m
③	農道・用排水路整備事業	西大友地内用排水路改良工事	L=130m
④	農道・用排水路整備事業	沼代農道改良工事	L=50m W=4.0~6.0m
⑤	農道・用排水路整備事業	上管我地内農道舗装改良工事	L=95m W=4.2m
⑥	農道・用排水路整備事業	小台地内農道改良工事	L=97m
⑬	農道・用排水路維持管理事業	広域農道小田原中井線舗装改良工事	L=430m W=7.0m
⑮	農道・用排水路維持管理事業	鬼柳地内排水路改良工事	L=12m
⑰	農道・用排水路維持管理事業	延清地内排水路改良工事	L=13m
⑱	農道・用排水路維持管理事業	上管我地内農道舗装改良工事	L=25m W=6.0m
⑲	農道・用排水路維持管理事業	上管我地内用排水路改良工事	L=20m
⑳	農道・用排水路維持管理事業	久野地内農道改良工事	L=6m W=3.6m
㉑	林道整備・管理事業	早川石橋林道舗装改良工事	L=120m W=4.0m

県営事業

番号	事業名	名称	事業量
①	ほ場整備事業	千代地区	A=1.6ha
⑦	農道・用排水路整備事業	広域農道整備事業 小田原湯河原線	L=111m W=7.0m
⑧	農道・用排水路整備事業	農免農道整備事業 早川石橋2期地区	L=50m W=5.5m
⑨	農道・用排水路整備事業	農地保全事業 曾我別所地区	L=15m W=3.0m
⑩	農道・用排水路整備事業	農地保全事業 曾我谷津地区	補償調査
⑪	農道・用排水路整備事業	湛水防除事業 鬼柳地区	L=114m
⑫	農道・用排水路整備事業	土地改良計画樹立調査 栢山頭首工	概略設計
⑬	農道・用排水路整備事業	土地改良計画樹立調査 鬼柳地区	事業計画変更資料作成

土地改良区営事業

番号	事業名	名称	事業量
⑭	農道・用排水路整備事業	眞田山農道改良工事<石橋土地改良区>	L=50m W=3.0m

凡 例

事業名	全体計画	令和8年度事業箇所
市営事業	■■■■■	■■■■■
県営事業	■■■■■	■■■■■
土地改良区営事業	■■■■■	■■■■■

森林現況調査・利用区分検討について

1 目的

令和9年度からの神奈川県次期水源施策を実施していくにあたり、市内森林の現況を正確に把握し、今後の森林整備の方向性を定める必要があるため、令和6・7年度に神奈川県が実施した航空レーザ計測の成果を活用し、市内森林の現況を把握するとともに、森林利用区分(ゾーニング)の検討を行う。

2 事業概要

(1) 小田原市内森林の現況把握

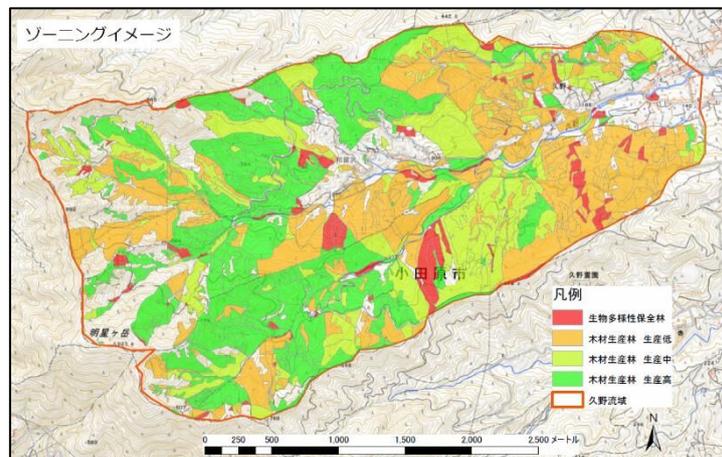
県航空レーザ計測及び資源解析データの収集整理

(例：分布、樹種、資源量、地形、路網等)

(2) 森林整備履歴の整理

(3) 森林利用区分(ゾーニング)検討

(4) 学識経験者、地域の林業・木材産業関係者等への意見聴取



3 財源

小田原市ふるさとみどり基金 (10/10)

自伐型林業導入準備について

1 目的

令和7年度の自伐型林業導入可能性調査業務委託において、本市の森林は都市近郊林であり、災害に強い森林づくりや保健休養機能の増進のため、小規模な林業である自伐型林業を導入する意義があり、また、今後の事業展開の方向性として、自伐型林業の担い手育成及びモデル林の整備等が報告された。

そこで、本市における自伐型林業の導入準備として、林業事業体、森林所有者等への自伐型林業の普及啓発や、事業候補地の選定等の現地調査を行う。

2 事業概要

自伐型林業の導入準備として、普及啓発のための勉強会等の開催及び事業候補地選定のための現地調査を実施する。また、学識経験者に事業推進に係るアドバイス・提言を求める。

【業務内容】

- (1) 自伐型林業事業候補地の現地調査
- (2) 自伐型林業勉強会、戦略会議の開催
- (3) 学識経験者等への意見聴取
- (4) 報告書作成

地域産木材PRパンフレット制作について

1 目的

これまでの地域産木材利用拡大の施策により、市内外での木づかいの事例が蓄積していることから、木材利用の意義や本市の特色・取組等をまとめた冊子を制作し、地域産木材の対外発信を強化することで、需要創出や販路拡大を図る。

2 事業概要

森林・林業・木材産業の概要、木材利用の意義、木づかいの特色・取組事例等をまとめた冊子を制作する。

【業務内容】

- (1) 対象団体及び施工・製作事例の取材及び写真撮影
- (2) 既存資料の情報整理
- (3) レイアウトデザイン
- (4) 冊子の制作及び印刷 (3,000部程度)

3 スケジュール

令和8年	6月	制作業務契約
	7月	企画・打合せ
	8月～10月	取材・ヒアリング・撮影
	11月～1月	デザイン・執筆・校正
令和9年	2月～3月	印刷及びPDFデータ納品

漁場改良造成事業費補助金について

1 目的

小田原藻場再生活動組織（以下「組織」という。）は、水産庁の補助メニューである漁場生産力・水産多面的機能強化対策事業を活用し、藻場再生活動に取り組んでいる。

さらなる漁場改良造成を目的に、水産庁の補助事業に加え、組織が試験的に新たな手法による藻場造成事業に取り組めるよう補助する。

2 事業概要

組織が片浦地域で実施する、磯場での藻場造成を目的とした試験的な取組に係る経費の2分の1相当を補助する。

3 予算額

負担金補助及び交付金 200千円

漁業後継者育成事業について

1 目的

漁業従事者の高齢化・減少は全国的な課題であるが、本市においても刺網漁業者等の小規模経営体で顕著であり、担い手確保が急務である。

このため、直接的な担い手確保に資する事業を展開することで、漁業者の確保を目的とする。

2 事業概要

(1) 就業相談及び漁業体験

全国漁業就業者確保育成センターが実施する漁業就業支援フェアに、漁業者を派遣し就業相談を実施するほか、神奈川県立海洋科学高校と連携し、将来的に漁業就業を希望する高校生に対し、漁業体験を実施する。

(2) 漁業塾

刺網漁業への就業希望者を対象に、体系的に刺網漁業を学ぶ漁業塾を実施し、刺網漁業への理解を深め、就業に結びつくよう技術的指導を行う。

3 予算額

委託料 250千円 漁業就業支援フェア・漁業体験、漁業塾実施

4 スケジュール

令和8年7月 漁業就業支援フェア（1回目）

令和8年8月～12月 漁業塾

令和9年2月 漁業体験、漁業就業支援フェア（2回目）

海上交通実証調査について

1 目的

令和7年度から、神奈川県の実業普及促進事業を活用し、「漁船クルーズ」実証事業を実施しているが、令和8年度は、市の事業として漁船クルーズ事業の採算性を見極めるため、実現可能性を調査する。

2 事業概要

需要の掘り起こし等のため実現可能性を調査する。

(1) 遊覧航路などの試行

利用者アンケート等を活用し、より魅力的な航路について調査する。

(2) 事業実施時期の検証

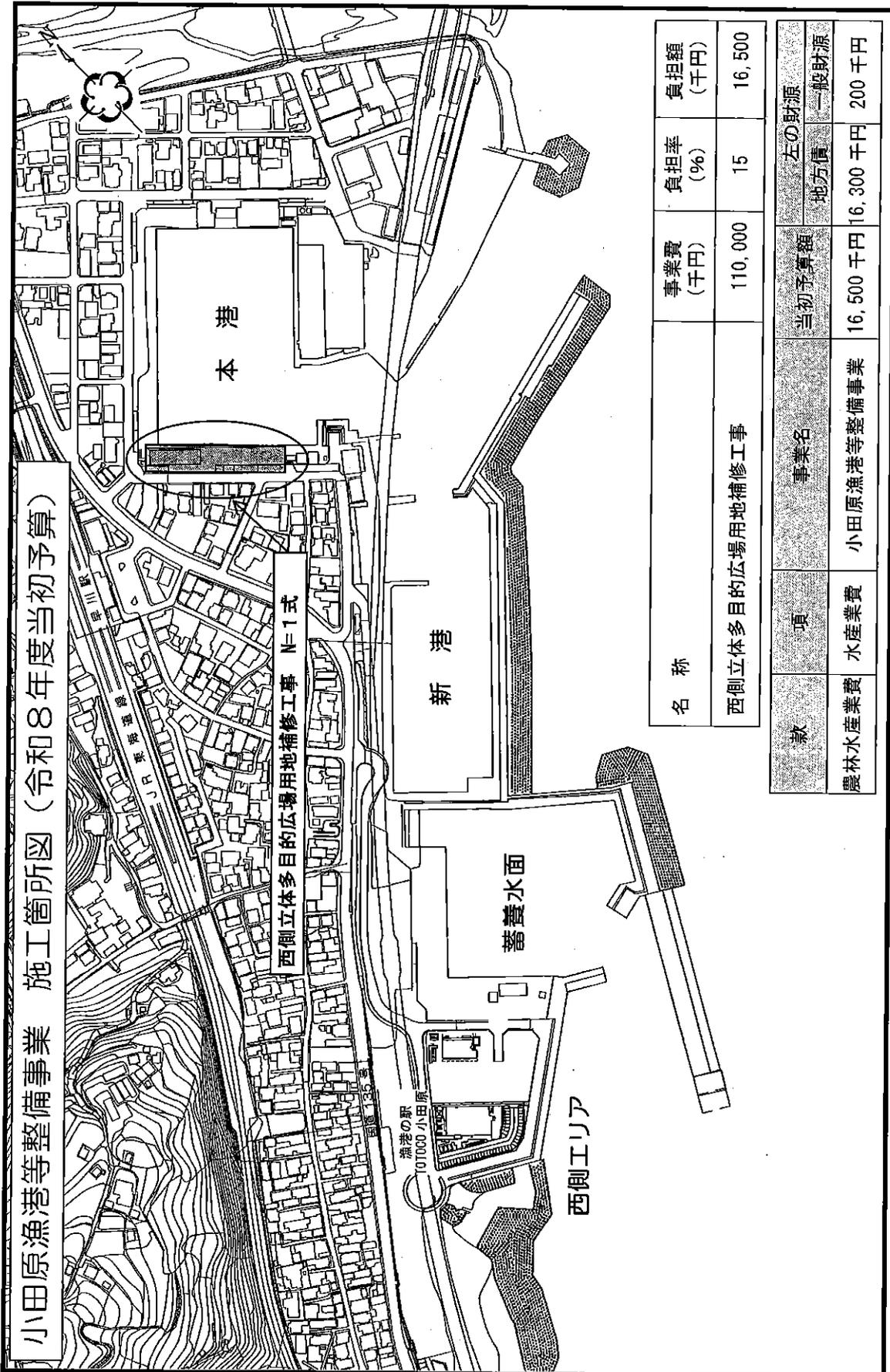
遊漁船業の閑散期と小田原漁港の行楽期について検証する。

(3) 収益性の向上の検討

収益性向上の可能性を調査する。

(4) 利用者確保のためのコンテンツの検討

まち歩きなど乗船イベントと併せて行うコンテンツを検討する。



小田原漁港等整備事業 施工箇所図 (令和8年度当初予算)

名称	事業費 (千円)	負担率 (%)	負担額 (千円)
西側立体多目的広場用地補修工事	110,000	15	16,500

款	項	事業名	左の財源	
			当初予算額	地方債
農林水産業費	水産業費	小田原漁港等整備事業	16,500千円	16,300千円
				200千円

一般会計 商工費 予算説明資料

(経済部)

資 料 名	担当課	頁
多様な働き方・働く場の支援・整備について	産業政策課	1
伝統的工芸品月間国民会議全国大会について		2
一般社団法人小田原市観光協会補助金について	観光課	3
大河ドラマ活用について		4
インバウンド誘客について		5
(仮称) 富野由悠季展覧会実行委員会負担金について		6
健やかな食のまち小田原推進事業について		7
屏風岩西堀法面復旧工事請負費について	小田原城 総合管理事務所	8
豆汽車劣化状況調査について		9
電線地中化実施設計委託料について		10
街路灯LED化工事請負費について		11

多様な働き方・働く場の支援・整備について

1 目的

人と情報が集うコミュニティを活用して、ビジネスマッチングやオープンイノベーションを促進することで、地域経済の活性化及び関係人口の増加につなげていく。

2 事業概要

Work Place Market ARUYO ODAWARA において、若手起業家や事業者を中心にビジネス相談や交流イベント、多様な働き方の啓発等を実施することで、地域特性等を生かしたビジネスマッチングやオープンイノベーションを促進する。

3 令和7年度実績（令和7年12月末時点）

- (1) 利用人数：延べ4,453名（会員登録76名、登記利用13件）
- (2) ビジネス相談：件数178件（うち事業マッチング相談44件）
- (3) イベント開催：開催数46回 参加者1,316名
 - ア マッチング・交流イベント 開催数45回 参加者745名
 - イ 多様な働き方発信イベント 開催数1回 参加者571名

伝統的工芸品月間国民会議全国大会について

1 目的

令和8年度に神奈川県で開催される伝統的工芸品月間国民会議全国大会において、本市の伝統的工芸品である小田原漆器や箱根寄木細工など、小田原が誇るものづくりを広く発信する。

2 事業概要

(1) プレイベント 小田原・箱根「木・技・匠」の祭典

ア 開催日 令和8年10月10日(土)・11日(日)

イ 場所 小田原三の丸ホール

ウ 内容 木のクラフトコンペ、展示、販売、実演、体験等

(2) 記念式典・全国伝統工芸士大会

ア 開催日 令和8年11月6日(金)

イ 場所 小田原三の丸ホール

ウ 内容 伝統的工芸品産業功労者表彰等

(3) メインイベント

ア 開催日 令和8年11月7日(土)～9日(月)

イ 場所 パシフィコ横浜

ウ 内容 伝統的工芸品の展示、販売、実演、小田原ブースの出展等

3 予算額

5,170千円

内訳 小田原ブースの運営委託料、負担金等

一般社団法人小田原市観光協会補助金について

1 観光協会事業の目的

豊かな自然や歴史・文化など本市の観光資源を生かした誘客事業を実施することで、交流人口を拡大して地域経済の活性化を図る。

2 令和8年度の主な事業

- (1) 小田原北條五代祭り：5月3日（日・祝）
- (2) 小田原酒匂川花火大会：8月1日（土）
- (3) 小田原ちょうちんまつり：10月12日（月・祝）
- (4) 一夜城まつり：11月3日（火・祝）
- (5) 小田原城菊花展：11月3日（火・祝）～15日（日）
- (6) 小田原梅まつり：2月上旬～下旬
- (7) 小田原桜まつり：3月下旬～4月上旬

大河ドラマ活用について

1 目的

本市が進める「北条五代」大河ドラマの実現に向けた取組の一環として、2026年の大河ドラマ『豊臣兄弟!』(NHK)を活用し、本市の歴史的魅力の発信と全国的な知名度向上を図る。

『豊臣兄弟!』において描かれることを期待する「小田原合戦」の舞台として、本市が注目される好機を捉え、市内外に向けた積極的な情報発信と地域一体型のイベントを展開することで、大河ドラマ化への機運を醸成する。

2 事業概要

『豊臣兄弟!』の関係者を招いて、撮影の秘話やドラマに描かれる歴史的背景等をテーマとしたトークショーを開催する。

「小田原合戦」を焦点に、豊臣兄弟と北条氏との関係性に触れ、歴史的な意義を再認識する場とする。

3 実施内容

- (1) 日程 令和8年11月または12月のうち1日
- (2) 会場 小田原城址公園二の丸広場、小田原三の丸ホール
- (3) 対象 市民、観光客、歴史ファンなど
- (4) その他 同日開催予定の「戦国武将サミット」と連携して実施

インバウンド誘客について

1 目的

小田原駅を利用している外国人観光客等を小田原城や街なかへ誘導するため、鉄道事業者と連携して、小田原駅西口構内において案内等を試行的に実施し、利用サービスを向上させることで、本市観光の推進と地域経済の活性化を図る。

2 事業概要

(1) 小田原駅西口臨時観光案内所の試行的設置

小田原駅西口構内において、臨時観光案内所を設置し、英語が話せるスタッフを常駐させる。

(2) 荷物一時預かりサービスの実施

臨時観光案内所の設置と併せて、外国人観光客等が荷物を預けられるサービスを提供して、手ぶらで気軽に観光を楽しめる環境を整備する。

3 スケジュール

令和8年	4～6月	鉄道事業者と調整
	10月	臨時観光案内所の設置、撤去
令和9年	3月	臨時観光案内所の設置、撤去
		鉄道事業者と事業検証

4 財源

かながわ観光連携エリア推進事業費補助金（県1/2）

(仮称) 富野由悠季展覧会実行委員会負担金について

1 目的

公民連携により、富野由悠季監督作品の展覧会などを開催することで、市民や来訪者に富野監督の故郷が「小田原」であることの認知度を高めるとともに、国内外からの誘客を促し、地域経済の活性化と好循環につなげる。

2 事業概要

民間と連携して、『機動戦士ガンダム』の生みの親である富野監督が小田原で過ごした時期に描いた絵画や、アニメ作品の制作過程で描いた関連資料などを、小田原城天守閣及び小田原三の丸ホールにて展示する。

3 推進体制

民間を中心とした「準備委員会」において議論を重ね、令和8年4月に「(仮称) 富野由悠季展覧会実行委員会」を設立予定。

4 予算額

負担金補助及び交付金 13,000千円

5 スケジュール

令和8年4月～	展示品準備
11月3日～12月6日	展覧会開催

6 財源

観光振興費寄附金

健やかな食のまち小田原推進事業について

1 目的

市民や食にまつわる事業者の参画と協働により、「市民の食生活の充実」と「食によるまちの活性化」に取り組み、地産地消や食育の推進のほか、一次産業をはじめとした食にまつわる地域内事業者の育成や観光客の増加などにつなげて、地域経済の振興を図る。

2 事業内容

市内の学識経験者や経済関係団体等を構成員とした「健やかな食のまち小田原推進協議会」を中心に、様々な事業を実施する。

(1) 市民の食生活の充実に関する取組

子ども食堂等への食材提供のほか、「ローカルフードマルシェ」をはじめとした食のイベントや体験イベントを開催し、市民に小田原ならではの食や食文化の魅力を再認識してもらう取組を実施する。

(2) 食によるまちの活性化に関する取組

農林水産物の高付加価値化を進めるほか、生産者と飲食事業者の交流機会の創出や生産者とのネットワーク拡充など、小田原での飲食ビジネスのスタートアップを支援するインキュベーションに係る取組を実施する。

3 予算額

負担金補助及び交付金 16,500 千円

4 財源

地域未来交付金（国1/2）

屏風岩西堀法面復旧工事請負費について

1 目的

令和6年台風第10号の大雨で崩れた屏風岩西堀法面を復旧する。

2 事業概要

崩落した法面の復旧工事を実施。

法面復旧工 面積 380 m² (1工区)

3 スケジュール

項目	令和8年度(1工区)												令和9年度(2工区)											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
法面復旧工事	入札・契約			工事期間 7か月									入札・契約			工事期間 7か月								

4 財源

国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金(国1/2)

5 位置図



豆汽車劣化状況調査について

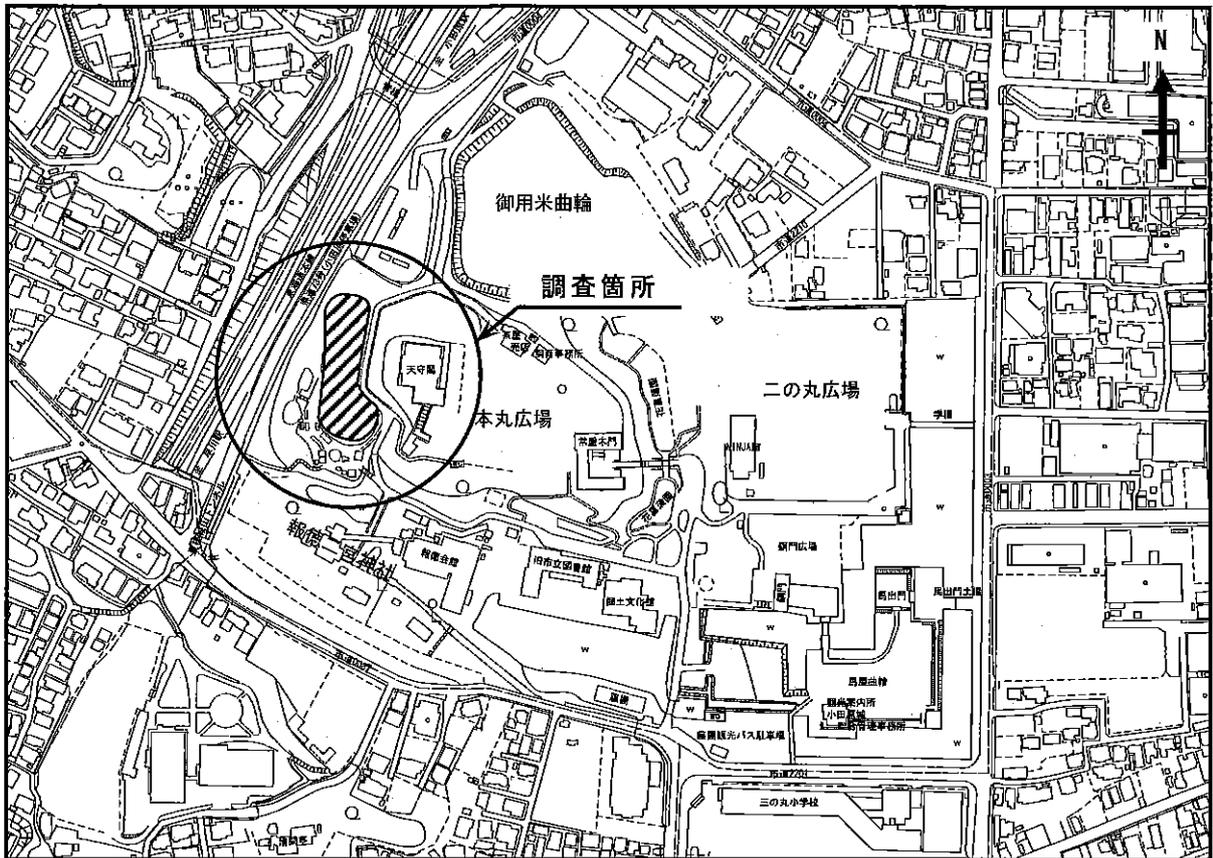
1 目的

豆汽車の劣化状況を調査し、こども遊園地の在り方を検討する際の参考とする。

2 事業概要

豆汽車の車輪軸や接合部などの目視、超音波による点検・調査を行う。

3 位置図



電線地中化実施設計委託料について

1 目的

城址公園全体の景観形成の向上と災害による電柱倒壊・倒木に伴う架空線の断線が発生するリスクから安全性の確保を図る。

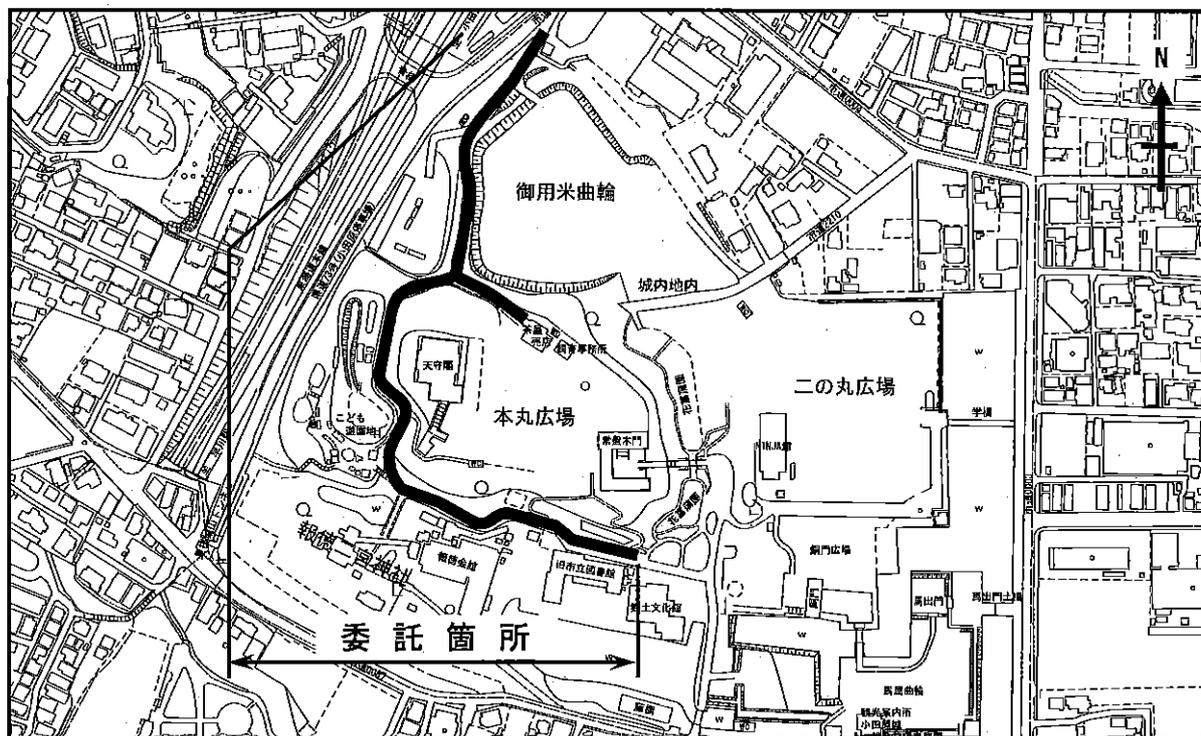
2 事業概要

電線地中化工事に伴う実施設計を行う。

3 財源

都市構造再編集中支援事業費補助金（国1/2）

4 位置図



街路灯LED化工事請負費について

1 目的

城址公園東側のお堀沿いの歩道に設置されている街路灯について、LED化により、省電力化を図る。

2 事業概要

街路灯本体7基を更新する。

3 財源

地域脱炭素移行・再エネ推進交付金(国2/3)

4 位置図

